

各自治会・町内会長 様

刑法犯認知件数（9月末 暫定値）688件 昨年同期比+96件）

1 主な犯罪	○空き巣	10件(+7件)
	○自転車盗	155件(+22件)
	○車上ねらい	29件(+8件)
	○部品ねらい	32件(+6件)
	○オートバイ盗	27件(-22件)

特殊詐欺 15件（9月末 暫定値）被害総額 90,868,870円
（内訳）

オレオレ詐欺	11件	被害金額	89,300,000円
預貯金詐欺	2件	被害金額	200,000円
融資保証詐欺	0件	被害金額	0円
架空料金請求詐欺	0件	被害金額	0円
還付金詐欺	2件	被害金額	1,368,870円
キャッシュカード詐欺盗	0件	被害金額	0円
その他の手口	0件	被害総額	0円

（令和8年9月末 現在）

※町名別特殊詐欺発生状況

町名	件数	町名	件数
井土ヶ谷上町	2	真 金 町	
井土ヶ谷中町		清水ヶ丘	
井土ヶ谷下町	1	西 中 町	1
浦 舟 町		前 里 町	
永 楽 町		大 橋 岡	2
永田みなみ台		大 橋 町	
永田山王台		中 村 町	
永 田 台		中 島 町	
永 田 東		中 里	
永 田 南	1	通 町	
永 田 北		唐 沢	
榎 町		東蒔田町	
花之木町		南吉田町	
吉 野 町		南 太 田	1
宮 元 町		伏 見 町	
共 進 町		二 葉 町	
庚 台		日 枝 町	
弘 明 寺		白 金 町	
高 根 町		白 妙 町	
高 砂 町		八 幡 町	
三 春 台		平 楽	
山 王 町	1	別 所	4
山 谷		別所中里台	
蒔 田 町		睦 町	
若 宮 町		堀ノ内町	
宿 町		万 世 町	
新 川 町		六 ツ 川	2
その他		合 計	15



★南警察署からのお知らせ★

自転車盗が昨年比+22件発生しています。
路上に限らず敷地内や駐輪場に止めていても被害に遭われています。
被害に遭わないためには、僅かな時間でも施錠することを徹底しましょう。
自転車の施錠と併せて乗車時にはヘルメットの着用を心掛けましょう。

担当：南防犯協会事務局
（南警察署内：生活安全課）
電話045-742-0110



南区交通事故統計《10月》

令和8年9月末現在 概数



発生件数

	令和8年	令和7年	増減数
神奈川県内	15711	15360	351
横浜市内	5181	5197	-16
南区内	240	297	-57

死者数

	令和8年	令和7年	増減数
神奈川県内	99	95	4
横浜市内	24	28	-4
南区内	3	1	2

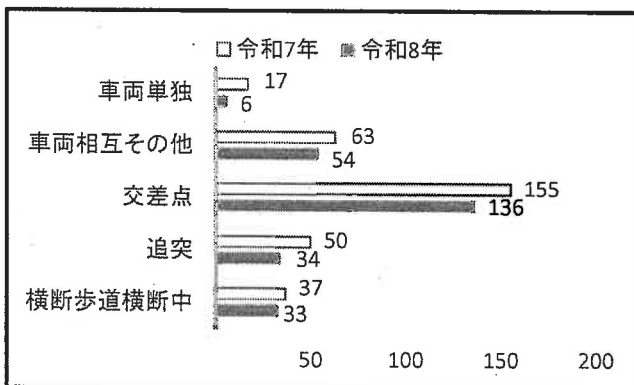
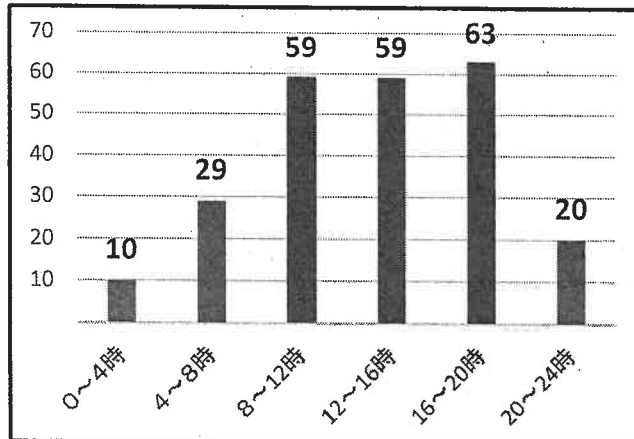
負傷者数

	令和8年	令和7年	増減数
神奈川県内	18175	17726	449
横浜市内	5866	5895	-29
南区内	260	331	-71

関係事故

	令和8年	構成率%	増減数
二輪車	89	37.1	-14
高齢者	72	30.0	-23
子供	19	7.9	-2
自転車	58	24.2	-7

時間帯別発生状況



町名別発生状況

町名	令和8年	令和7年	増減数	町名	令和8年	令和7年	増減数
万世町	2	2	0	平楽	0	0	0
三春台	2	4	-2	庚台	1	2	-1
中島町	2	9	-7	弘明寺町	0	5	-5
中村町	5	8	-3	新川町	1	1	0
中里	7	9	-2	日枝町	2	1	+1
二葉町	1	0	+1	東蒔田町	2	2	0
井土ヶ谷上町	2	2	0	榎町	2	2	0
井土ヶ谷下町	10	10	0	永楽町	2	3	-1
井土ヶ谷中町	7	6	+1	永田みなみ台	0	0	0
伏見町	1	0	+1	永田北	11	5	+6
八幡町	0	1	-1	永田南	1	4	-3
六ツ川	31	24	+7	永田台	0	2	-2
共進町	4	2	+2	永田山王台	2	0	+2
別所	16	15	+1	永田東	7	11	-4
別所中里台	2	0	+2	浦舟町	5	16	-11
前里町	7	14	-7	清水ヶ丘	1	3	-2
南吉田町	2	3	-1	白妙町	4	3	+1
南太田	17	19	-2	白金町	5	0	+5
吉野町	3	6	-3	真金町	2	7	-5
唐沢	0	1	-1	睦町	7	10	-3
堀ノ内町	3	5	-2	花之木町	2	3	-1
大岡	16	24	-8	若宮町	1	0	+1
大橋町	2	1	+1	蒔田町	2	1	+1
宮元町	8	18	-10	西中町	3	2	+1
宿町	2	5	-3	通町	12	16	-4
山王町	0	2	-2	高根町	3	4	-1
山谷	1	0	+1	高砂町	9	4	+5

南警察署からのお知らせ



神奈川県では交通事故・交通死亡事故が増加しています！

ドライバーの皆さん、交差点の右左折や進路変更をする際は顔を向けて「目視」を行うなど、命を守る確実な安全確認をお願いします。二輪車を運転する方はプロテクターを利用し、車の死角に入っていることを意識し、速度を控え、安全運転に努めましょう。

自転車安全利用五則を確認しましょう！

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

みんなでヘルメット！



～ 安全は 心と時間の ゆとりから ～



神奈川県南警察署 交通課

令和8年火災・救急概況

書類
番号

2

南消防署
1月1日～9月30日

1 南区火災・救急状況

区分 \ 年別		令和8年	令和7年	増△減
火災件数		30	44	△ 14
火災 種別	建物	24	36	△ 12
	林野	0	0	0
	車両	3	2	1
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	3	6	△ 3
焼損床面積 (㎡)		306	557	△ 251
死者 (人)		1	3	△ 2
負傷者 (人)		4	7	△ 3
主な火災 原因	放火(疑い含む)	6	8	△ 2
	電気機器	6	8	△ 2
	配線器具	5	2	3
	たばこ	4	4	0
	こんろ	3	7	△ 4
救急出場件数		10,786	11,357	△ 571
救急 種別	急病	7,642	8,216	△ 574
	一般負傷	2,106	2,044	62
	交通事故	306	325	△ 19
	その他	732	772	△ 40

2 横浜市火災・救急状況

区分 \ 年別		令和8年	令和7年	増△減
火災件数 (件)		519	592	△ 73
焼損床面積 (㎡)		5,084	4,376	708
死者数 (人)		17 (2)	17 (2)	0
負傷者数 (人)		80	90	△ 10
救急出場件数 (件)		180,803	183,010	△ 2,207
救急 種別	急病	124,553	127,759	△ 3,206
	一般負傷	34,382	33,683	699
	交通事故	6,303	6,522	△ 219
	その他	15,565	15,046	519

* 死者数欄()内の数値は、放火自殺者の内数

3 行政区別火災・救急状況

区分	年別	火 災			救 急		
		令和8年	令和7年	増△減	令和8年	令和7年	増△減
行政区別 件数	鶴見	38	49	△ 11	13,158	13,362	△ 204
	神奈川	37	34	3	11,481	11,582	△ 101
	西	22	17	5	7,763	7,960	△ 197
	中	46	68	△ 22	13,375	13,340	35
	南	30	44	△ 14	10,786	11,357	△ 571
	港南	19	26	△ 7	11,252	11,179	73
	保土ヶ谷	30	30	0	9,419	9,428	△ 9
	旭	20	34	△ 14	11,673	11,745	△ 72
	磯子	20	32	△ 12	8,077	8,214	△ 137
	金沢	32	31	1	9,430	9,711	△ 281
	港北	49	55	△ 6	14,296	14,770	△ 474
	緑	26	27	△ 1	8,075	8,201	△ 126
	青葉	31	31	0	11,498	11,365	133
	都筑	26	28	△ 2	7,797	7,930	△ 133
	戸塚	32	38	△ 6	13,618	13,449	169
	栄	22	13	9	5,583	5,808	△ 225
	泉	25	19	6	7,544	7,484	60
	瀬谷	14	16	△ 2	5,885	6,083	△ 198

※本年数値は速報のため、変更することがあります。また、表は前年同時期との比較です。

4 連合町内会・受持消防団別火災件数

連合町内会名	火災 件数	受 持 消防団
太田東部連合町内会	0	第一分団
太田地区町内連合会	1	
寿東部連合町内会	7	第二分団
中村地区連合町内会	3	
蒔田連合町内会	4	第三分団
お三の宮地区連合町内会	1	
堀ノ内睦町連合町内会	1	
井土ヶ谷地区連合町内会	0	第四分団
北永田地区連合町内会	3	
永田みなみ台連合自治会	0	
本大岡地区町内会連合会	3	第五分団
大岡地区連合町内会	0	
別所地区連合町内会	3	第六分団
南永田・山王台連合町内会	0	
六ツ川地区連合自治会	1	
六ツ川大池地区連合自治会	1	
連合未加入自治会、その他	1	第一～六分団
合 計	30	

区連会 10 月定例会資料
令和 8 年 10 月 20 日
南 消 防 署

自治会町内会長 様
地区連合自治会町内会長 様

南 消 防 署 長

令和 8 年「秋の火災予防運動」の実施について

令和 8 年 11 月 9 日（月）から 11 月 15 日（日）まで、全国一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。

つきましては、本運動の実施にあたり自治会町内会の各掲示板へのポスター掲出について、御配慮いただきますよう併せてお願い申し上げます。

1 火災予防運動の趣旨

火災予防運動は、区民の皆さま一人ひとりが火災予防を意識することにより、火災及び火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

◇ 2026 年度全国統一防火標語

『火の確認 いい日を支える いい習慣』

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。

【単位会長】ポスターを掲示板分、自治会町内会長宅へお届けします。掲示をお願いします。

3 火災予防運動の主な内容（情報提供）

(1) 出火防止キャンペーン及び消防総合訓練

ア 日時・場所

11 月 11 日(水)15 時から 16 時 30 分まで・弘明寺かんのん通り商店街(観音橋付近)

イ 実施内容

- (ア) 出火防止、住宅用火災警報器の交換等に関する広報及び啓発物品の配布
- (イ) 自衛消防隊、消防団及び消防隊による火災等を想定した総合訓練の実施
- (ウ) 防火ポスターコンクールの表彰式

* 防火ポスターコンクールの応募作品を、以下の日程で掲出します。

・ 株式会社イトーヨーカ堂横浜別所店（店頭サイネージ）

11月11日（水）から11月30日（月）まで（予定）

・ 南区役所1階エントランスホール（サイネージ）

11月11日（水）から12月25日（金）まで（予定）

・ 南消防署1階エントランス（作品掲出）

11月11日（水）から12月25日（金）まで（予定）

(2) 消防ヘリコプター離着陸訓練

ア 日時・場所

11月28日（土）10時から12時まで・清水ヶ丘公園多目的広場

イ 実施内容

消防ヘリコプターによる吊上げ訓練、消防ヘリコプター見学ほか

ウ その他

気象条件等により中止になる場合があります。

(3) 清水ヶ丘公園防災スマイリングフェア 2026

ア 日時・場所

11月28日（土）10時から12時まで・清水ヶ丘公園自由広場

イ 実施内容

消防車両展示、水消火器体験、AED体験、防火衣着装体験

南消防署総務・予防課予防係

担当：田代、炭竈、小池

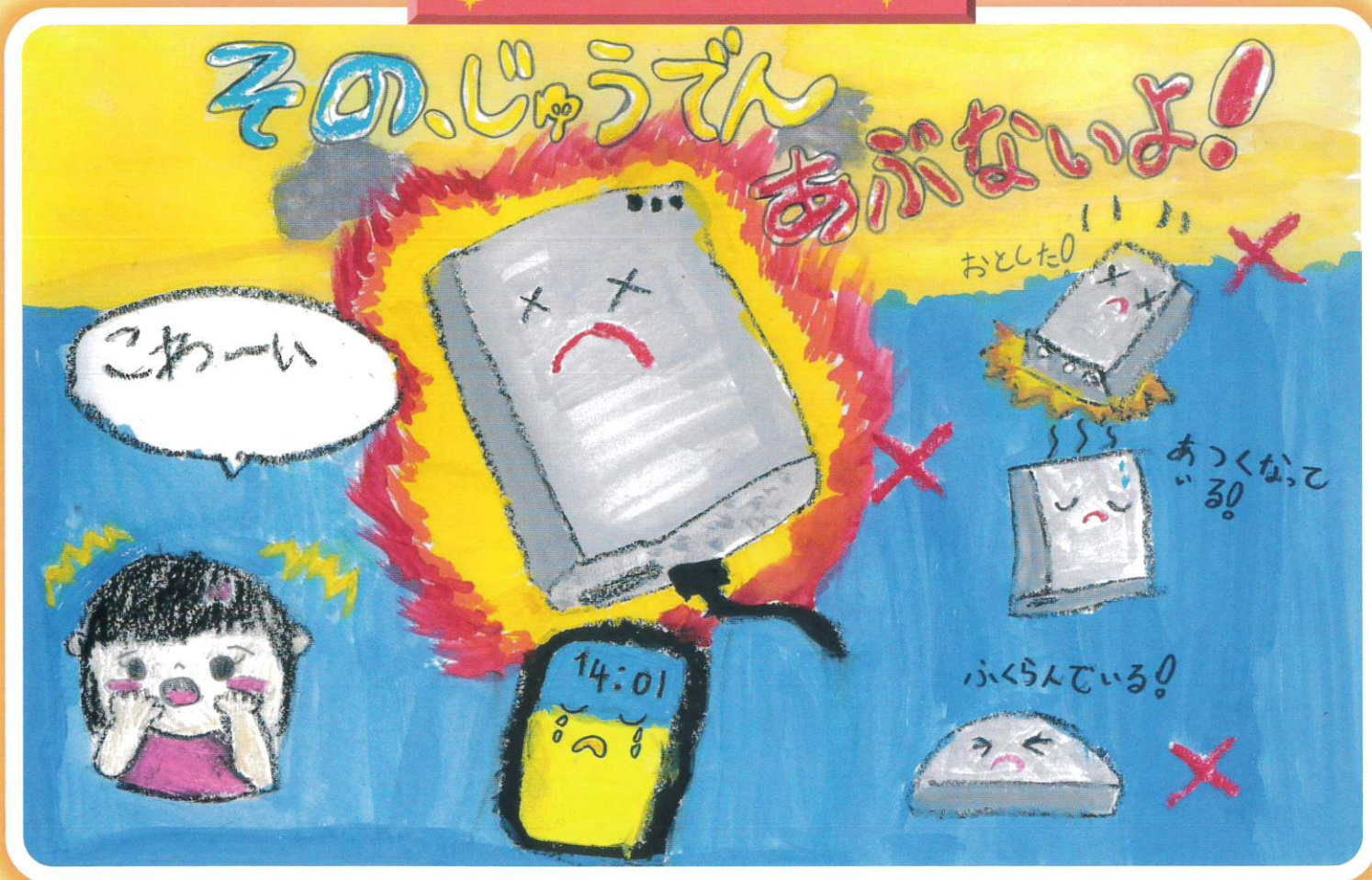
電話・FAX：045-253-0119

メール：sy-minamiyobo@city.yokohama.lg.jp

令和8年度 南防火防災協会

防火ポスター コンクール

最優秀作品



最優秀賞

(南防火防災協会会長賞)

横浜市立六つ川小学校3年

笠原 莉那 さん

火災を防ぐために
できることから
始めましょう!

2026年度 全国統一防火標語

南区区連会承認第 34 号 掲示期間：令和8年12月31日

火の確認 いい日を支える いい習慣

南防火防災協会 南消防署 南消防団

【問い合わせ先】南消防署 総務・予防課 電話/FAX 045-253-0119



横浜市は 2030 年度までの
温室効果ガス排出量 50%
削減を目指しています

令和 8 年度も /

自治会町内会館の 脱炭素化を応援します！

書類
番号

4

補助
率

2
3

対象
製品

LED照明器具

蛍光灯は令和 9 年末で製造廃止予定のため、
今後品薄となることが予想されます。
今のうちに LED への交換をご検討ください。



補助上限額

60 万円

省エネ性能

★★★★☆ 4.0

- ・統一省エネラベル省エネ性能★4 以上
- ・省エネ型製品情報サイト未掲載の場合
トップランナー基準達成製品



電球形 LED ランプのみの
交換も対象
(トップランナー基準達成製品)

対象
製品

エアコン



補助上限額

130 万円

家庭用

省エネ性能

★★★★☆ 2.4

統一省エネラベル省エネ性能
★2.4 以上

業務用

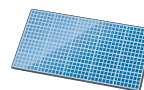
トップランナー基準達成製品

対象
製品

断熱窓など



断熱窓



太陽光
発電設備



蓄電池

補助上限額

合算で 200 万円

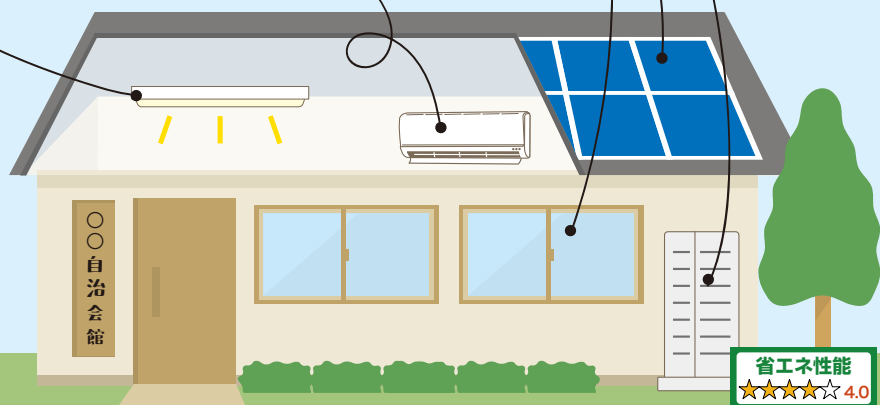
いずれかの実施でも申請ができます。

※断熱窓：会館の状況により、補助基準に合う
製品が見当たらない場合はお問合せください。

対象製品の要件、申請手続き等
の詳細は「募集案内」をご確認
ください。



横浜市 会館脱炭素



統一省エネラベル：家電の省エネ性能を分かりやすくラベルで表示したもの。
星の数が多いほど省エネ性能が高いことを表しています。



対象団体

会館を所有している※ **自治会町内会** (地区連合町内会を含む)

※会館を自己所有していない場合や、集合住宅等の集会所を活動の拠点と
している町内会等も補助対象となる場合があります。

詳しくは募集案内をご確認ください。

申請期限

令和 8 年 ~~10 月 30 日~~ まで

11 月 2 日 (月) の受付再開後、申請期限は
12 月 25 日 (金) までに変更となります！

※予算上限に達し次第、申請受付を終了します。

※令和 9 年 2 月末までの整備完了が対象

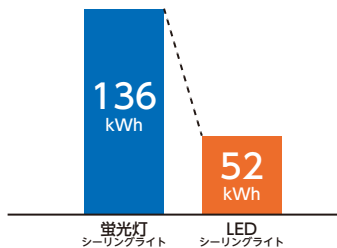
LED 照明器具

年間 CO₂排出量 1 台あたり約 **38kg** 削減！

年間電気代

約 **2,600 円** おトク！

年間消費電力量 (kWh/年)



出典：スマートライフおすすめBOOK2023 年度（蛍光灯シーリングライトの年間消費電力量部分）
 ※今回の対象製品（令和 6 年 1 月時点）の平均値との比較
 ※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 / kWh（税込）を乗じて算出
 ※電力の CO₂排出係数は 0.45kg-CO₂/kWh で算出

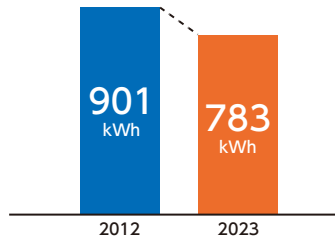
エアコン

年間 CO₂排出量 1 台あたり約 **53kg** 削減！

年間電気代

約 **3,700 円** おトク！

年間消費電力量 (kWh/年)



出典：スマートライフおすすめBOOK2023 年度（2012 年製品の年間消費電力量部分）
 ※今回の対象製品（令和 6 年 1 月時点）の平均値との比較
 ※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 / kWh（税込）を乗じて算出
 ※電力の CO₂排出係数は 0.45kg-CO₂/kWh で算出

断熱窓

冷暖房費削減効果
（施工前との比較）年間 CO₂排出量約 **340kg** 削減！

年間電気代

約 **23,600 円** おトク！

出典：民間事業者が一般公開しているシミュレーションによる
 ※経体の断熱性能は、リフォームの場合は昭和 55 年省エネ基準適合レベルでそろえて算出
 ※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31 円 / kWh（税込）を乗じて算出
 ※電力の CO₂排出係数は 0.45kg-CO₂/kWh で算出
 ※戸建て、窓 10 枚で算出した数値

※一定条件のもと、住宅での使用を想定したものであり、自治会町内会館の実際の使用状況により、導入効果は異なります。

意思決定・書類準備

補助申請

申請方法：

Eメール・郵送・委託先の横浜市住宅供給公社の窓口への持参（予約制）

申請期限：

令和 8 年 **12月25日(金)**

なお、見積徴収・契約する事業者は横浜市内の事業者である必要があります。「募集案内」を必ずご確認ください。

交付決定

契約・着手

施工業者へ支払

完了報告

令和 9 年 2 月 26 日（金）まで

交付額確定

補助金の請求

補助金の振込

設備導入後、アンケートや普及啓発の取組に協力いただくことがあります。

申請書提出・問合せ・訪問アドバイザー事前予約

事務委託先 横浜市住宅供給公社 街づくり事業課

電話 **045-451-7740**

※おかけ間違いにご注意ください

※ご来社の際は、事前にご予約ください。

Eメール yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp

受付時間

平日 9:00～17:00

アドバイザー派遣のご相談

建築士が会館を訪問し、設備導入の際の工事内容、付帯工事の有無、注意点に関するアドバイスを実施（1 時間程度）。
 相談・訪問にかかる料金は無料です。

- ※ 訪問する建築士は、横浜市が契約をしている事業者です。現地訪問は、調整の上、土・日曜日、祝日も可能。ただし、アドバイザー派遣まで、2 週間ほどお時間をいただきます。
- ※ 事前の調整なしに、横浜市の派遣により事業者が訪問することはありません。
- ※ アドバイザーは、特定の事業者を紹介することはできません。

未来づくりサロン

自治会町内会活動のヒントを見つけよう！

テーマ：担い手づくりと加入促進

自治会町内会活動を担う人材不足や加入促進については、多くの皆様のお悩みです。アドバイザーによるアドバイスや、他の地区の事例から、ヒントを見つけに参加しませんか？楽しいおしゃべりに参加するだけでも大歓迎！！

日時 令和8年12月12日（土）13時～15時30分
場所 南区役所7階会議室（南区浦舟町2-33）
対象 南区内の自治会町内会長、役員等
定員 約40人



当日のプログラム

第1部 アドバイザー講話と事例紹介

＜アドバイザーによる講話＞

＜自治会町内会の取組事例紹介＞

別所地区連合町内会、別所第一町内会 高野 静子 会長

第2部 意見交換

担い手づくりと加入促進をテーマに楽しくお話ししましょう

申込方法

※次のいずれかの方法でお申込みください

①電子申請 ②FAX ③電話 ④郵送



☐電子申請はこちらから

申込等の詳細は裏面へ

【主催】 南区役所地域振興課地域活動係 自治会町内会未来づくりサロン担当
〒232-0024 南区浦舟町2-33 電話：341-1235／FAX：341-1240

申込方法

①電子申請（下の二次元コード）



☐こちらのQRコードを
読み取りください

②FAX

045-341-1240

③電話

045-341-1235

④郵送

〒232-0024
南区浦舟町2-33
南区役所地域振興課
未来づくりサロン担当

未来づくりサロン参加申込書

※郵送及びFAXの場合は、御記入のうえ南区地域振興課までお送りください。

お名前 ふりがな	電話番号 ()	自治会町内会名
ご住所 〒 -		メールアドレス
役職 役員歴 年	◎担い手づくりと加入促進について、お悩みや相談したいことなどがありましたら御記入ください。	

- ・電話でお申込みの方は、上記参加申込書と同様の内容をお伝えください。
- ・お預かりした個人情報は、本交流会の運営以外の目的には使用しません。
- ・申込をされた方へ、12月1日以降にメールまたは郵送で確認連絡をいたします。

<問合せ>

〒232-0024 南区浦舟町2-33

南区役所地域振興課地域活動係 自治会町内会未来づくりサロン担当

電話：341-1235 / FAX：341-1240

メール：mn-chishin@city.yokohama.lg.jp

書類 番号	7
----------	---

区連会 10 月 定例会 資料
令和 8 年 10 月 20 日
南 区 地 域 振 興 課

南地振第 1213 号
令和 8 年 10 月 20 日

自治会町内会長 様

南区地域振興課長

**ミドル・シニアの地域デビュー応援講座（人材発掘型寺子屋みなみ）の
開催について（依頼）**

日頃から南区政の推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

南区では、地域人材の発掘・育成を目的とした講座「人材発掘型・寺子屋みなみ」を開催しております。今年度については、地域活動を始めるきっかけづくりに重点を置き、ミドル・シニア世代（概ね 50 歳以上の方）を対象とした全 4 回の講座を開催いたします。

つきましては、区民の皆さまに周知したく、お手数ではございますが、チラシを同封させていただきましたので、掲示をお願いいたします。

【送付書類】

- ・「ミドル・シニアの地域デビュー応援講座」開催案内チラシ（掲示板数）

【担当】 南区地域振興課地域力推進担当
堀、瓜生

TEL 045-341-1239
FAX 045-341-1240

ミドル・シニアの 地域デビュー応援講座

これまでの経験を、これからの地域と自分へ。

あなたのキャリアを活かして、地元で活躍しませんか。
これから何かはじめたい、地域とつながりたい方、歓迎！



日程
(全4回)

- 12/ 5 **第1回** 人生100年時代 これからの選択肢を増やす 【会場】 南区役所
- 12/19 **第2回** 活動者から学ぶ アイデア立案 【会場】 南区役所
- 1/17 **第3回** コミュニティカフェに出かけよう 【会場】 こよりどうカフェ（戸塚区）
- 1/30 **第4回** 活動の一步へ向けた挑戦 プラン発表 【会場】 南区役所

各回
10時～12時30分

対象

- 区内在住・在勤・在学で、地域活動に関心のある、概ね50歳以上の人。
- 20人（抽選）※全回参加できる人

申込

- 右の二次元コードからお申し込みください
- 11月25日（水）締切

申込フォーム



寺子屋みなみHP



講師

KANYO DESIGN Lab.

岡本克彦

横浜育ち、川崎市在住。
NECグループや企業間フューチャーセンターLLPでの越境・共創活動の経験を活かし、2013年より神奈川県川崎市を中心に地域デザインに取り組み、ソーシャル系大学「こすぎの大学」や「川崎モラル」を企画運営中。



問い合わせ

南区役所地域振興課地域力推進担当
〒232-0024 横浜市南区浦舟町2-33 南区総合庁舎6階
電話 045-341-1239 FAX 045-341-1240

南区区連会承認第33号

（掲示期間：8年11月30日まで）

令和 8 年 10 月 20 日

自治会町内会長 様

みなみ桜まつり実行委員会
委員長 吉井 肇

第 4 回みなみ桜まつり ぼんぼり協賛及びポスター掲示について（お願い）

秋冷の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、南区政への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、南区では、「第 4 回みなみ桜まつり」を開催いたします。蒔田公園でのイベントや大岡川沿いの桜のライトアップ・ぼんぼり点灯を実施する予定です。

つきましては、本事業の趣旨に御理解と御賛同を賜り、ぼんぼり協賛及びポスター掲出に御協力くださいますようお願い申し上げます。

1 開催概要

(1) 蒔田公園イベント

ア 日 時：令和 9 年 3 月 20 日（土）14～19 時、21 日（日） 10～15 時

イ 会 場：蒔田公園

ウ 内 容：ステージイベント、民謡流し、絵どうろう、模擬店・バザー ほか

(2) 大岡川沿いのライトアップ・ぼんぼり点灯

ア 日 時：令和 9 年 3 月 19 日（金）～4 月 4 日（日） 18～21 時

イ 会 場：大岡川プロムナード沿い

ウ 内 容：桜のライトアップ、ぼんぼり点灯

2 ぼんぼり協賛について

・・・[チラシ](#)

別添のチラシを御参照ください。

みなみ桜まつり実行委員会事務局

（南区役所地域振興課内）

担 当：原田、図子

T E L：045-341-1237／F A X：045-341-1240

E-Mail：mn-sakura-matsuri@city.yokohama.lg.jp

第4回

みなみ桜まつり

ぼんぼり 協賛のお願い

あなたの想いが春の灯りになる

大岡川プロムナードを、
みなさまの想いがこもった
ぼんぼりで彩りませんか。

※第3回みなみ桜まつりにおける掲出画像です。

2面にお好きな文字を
入れられます。

メッセージ例

育健
つや
てか
ねに

お
め
で
と
う

入
学
お
め
で
と
う

今年から
ピンクぼんぼりに
なりました!

1灯

5,000円



何灯でも
お申込みいただけます。



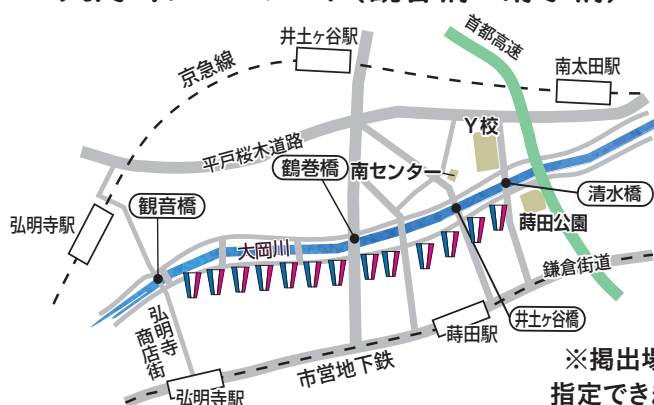
ご希望の方はまつり終了後
にお受け取りいただけます。

ライトアップ期間

令和9年3月19日(金)~4月4日(日)

設置場所

大岡川プロムナード(観音橋~清水橋)



※掲出場所は
指定できません

申込期限

令和9年1月22日(金)

申込方法

方法1: インターネット

みなみ桜まつり



方法2: 南区役所窓口(6階63番窓口)

お問合せ先



みなみ桜まつり実行委員会事務局(南区地域振興課内)

TEL: 341-1237 / FAX: 341-1240

区連会承認第28号

掲示期間: 令和9年1月22日(金)まで

令和 8 年 10 月 20 日

地区連合自治会町内会長 様

みなみ桜まつり実行委員会
委員長 吉井 肇

第 4 回みなみ桜まつりパネル協賛について（お願い）

秋冷の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、南区政への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、南区では、「第 4 回みなみ桜まつり」を開催いたします。蒔田公園でのイベントや大岡川沿いの桜のライトアップ・ぼんぼり点灯を実施する予定です。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、各連合自治会町内会におかれましては、本事業の趣旨に御理解と御賛同を賜り、1 万円のパネル協賛に御協力くださいますようお願い申し上げます。

1 開催概要

(1) 蒔田公園イベント

ア 日 時：令和 9 年 3 月 20 日（土）14～19 時、21 日（日） 10～15 時

イ 会 場：蒔田公園

ウ 内 容：ステージイベント、民謡流し、絵どうろう、模擬店・バザー ほか

(2) 大岡川沿いのライトアップ・ぼんぼり点灯

ア 日 時：令和 9 年 3 月 19 日（金）～4 月 4 日（日） 18～21 時

イ 会 場：大岡川プロムナード沿い

ウ 内 容：桜のライトアップ、ぼんぼり点灯

2 パネル協賛について

(1) 内 容：蒔田公園内の協賛パネル及び南区 HP に連合自治会町内会名を掲載します。

(2) 協賛金額：1 万円

(3) 支払方法：11 月定例会終了後に集金し、領収書をお渡しします。

みなみ桜まつり実行委員会事務局
（南区役所地域振興課内）

担 当：古尾谷、今井

T E L：045-341-1235／F A X：045-341-1240

E-Mail：mn-sakura-matsuri@city.yokohama.lg.jp

書類 番号	10
----------	----

区連会 10 月定例会説明資料
令和 8 年 10 月 20 日
資源循環局業務課

年末年始の資源とごみの収集日程について

1 事業の趣旨

本年度の年末年始の資源とごみの収集は以下のとおり行いますので、自治会町内会長様へお知らせをさせていただきます。(詳細は、裏面資料参照)

また、班回覧の中止に伴い、自治会町内会掲示版へのチラシの掲出をお願いいたします。チラシの配布につきましては、11 月下旬に各自治会・町内会へ配送させていただきますので、よろしくお願いいたします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。

【単位会長】定例会等で周知していただき、掲示板へのチラシ掲出をお願いします。

3 年末年始の収集日程について

(1) 12 月 31 日 (木) から 1 月 3 日 (日) まで、収集をお休みさせていただきます。

(2) 「燃やすごみ」「資源物」について、年末は 12 月 30 日 (水) まで、年始は 1 月 4 日 (月) から通常の曜日どおり収集します。

4 広報について

(1) 自治会町内会掲示板へのチラシ掲出

※11 月下旬に各自治会町内会へ配送させていただきます。

(2) 各集積場所に収集日程表を貼付

(3) 広報よこはま 12 月号 (市版)

(4) ごみ収集車によるアナウンス

(5) 市・局ホームページへの掲載

(6) LINE・X (旧 Twitter) などへの掲載

5 資料 (裏面)

年末年始の資源とごみの収集日程

担当：業務課計画係 (収集日程に関するお問合せ)

業務課運営係 (広報に関するお問合せ)

電話：671-2551 (計画係)、671-3815 (運営係)

FAX：業務課 662-1225

年末年始の資源とごみの収集日程

**12月31日(木)から1月3日(日)まで、
収集はお休みさせていただきます**

※「古紙・古布」は、実施している団体か回収業者にお問合せください

- 年末も、資源とごみの分別と減量にご協力をお願いします。
- 資源とごみは、各収集日の **朝8時まで**にお出してください。
(年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。)
- 収集がお休みの日は、資源とごみを絶対に出さないでください。
- 分別されていないものは収集できません。

収集日程を
お確かめの上、
ルールを守って
お出してください。



横浜市資源循環局マスコットイオ

月日		燃やすごみ・燃えないごみ スプレー缶・電池類	プラスチック資源	缶・びん・ペットボトル 小さな金属類	※古紙・古布
12月	28日(月)	通常の曜日どおり収集します			横浜市の 収集では ありません 実施している 自治会・ 町内会等か、 回収業者へ 直接お問合せ ください
	29日(火)	通常の曜日どおり収集します			
	30日(水)	通常の曜日どおり収集します			
	31日(木)	収集はお休みです			
1日(金)					
2日(土)					
3日(日)					
1月	4日(月)	通常の曜日どおり収集します			
	5日(火)	通常の曜日どおり収集します			
	6日(水)	通常の曜日どおり収集します			

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日(木)から1月3日(日)までお休みします。



横浜市 粗大ごみ
2次元コード



※12月のお申込みは特に混み合い、
年内の収集にお伺いできない場合がございます。

粗大ごみのお申込みについてはこちらから
又は、インターネットで「横浜市 粗大ごみ」と検索

12月30日正午から1月3日までに申し込みされた方への返信(収集日等のお知らせ)は、1月4日以降になります。

**横浜市は1月19日から、道路などの
屋外の公共の場所は禁煙です。**



詳細はこちら

みんなのみなみ わくわく展示・販売会

・日時：令和8年12月4日（金）・7日（月）

11時～14時

・会場：南区役所 1階多目的ホール

（南区浦舟町2-33）

障害者の働く南区内の事業所で作られた商品の
展示・販売を行います。

雑貨からお菓子まで幅広く取り揃えています。
みなさまのお越しをお待ちしております。

主催：南区地域作業所連絡会
共催：南区地域自立支援協議会

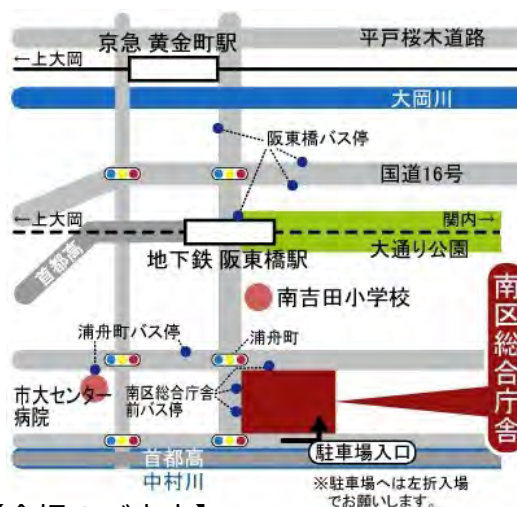
【ご来場時のお願い】

- 体調のすぐれない方はご来場をお控えください
- 会場内でのご飲食はお控えください。

「みんなのみなみ はたらく展 ～職人編～」

令和8年11月24日（火）13時～
12月4日（金）17時まで
南区役所 1階ギャラリーにて

展示販売会に出品する事業所や
障害のある方の働く姿を紹介します♪



【会場のご案内】

横浜市営地下鉄阪東橋駅 徒歩約8分
京急線 黄金町駅 徒歩約14分

【お問合せ先】南区地域自立支援協議会事務局（南区高齢・障害支援課） 電話：045-341-1141

展示・販売会 参加事業所・団体一覧

12月4日(金)

あいの木	パン・焼き菓子
こそあどぐるん	ハンバーガー、自主製品
Kokua	活動紹介 啓発ビデオ上映
たんぼぼ	ストラップ・ふきん ポストカード等
フレンズ南	クラフト製品・布製品等
へいへいほー	パン・焼き菓子
ぽれぽれ	パン・焼き菓子
むつみ	菓子・パン・焼き菓子
めざみ	焼き菓子・自主製品
ラフォーレさくら	手芸品

12月7日(月)

うさぎとかめ	陶器
えんむすび	パラコード ビーズ キャンドル
クオリティライフ	手芸・クラフト・製品等
コスモス蒔田	布製品・小物等
サザンワーク	焼き菓子・パン
ダルクケアセンター	事業所紹介 パンフレット配架
チャレンジラボ	事業所紹介 パンフレット配架
どんとこい・みなみ	パン・焼き菓子
つながるカフェ	オリジナル雑貨等
テクノベース	ITや支援機器を用いた 事業内での活動報告
横浜SSJ	事業所紹介 パンフレット配架
よこはま夢工房	クッキー
リハスワーク横浜南	ヒバの木製品等



書類 番号	12
----------	----

南 保 発 第 15 号
令和8年10月20日

自治会町内会長 様

南保護司会
会長 伊東 秀明
南区更生保護女性会
会長 青山 かなよ

会報「更生保護みなみ（第63号）」の広報協力について

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、かねてより両会が推進しております更生保護事業の諸般にわたり、ご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、既にご承知のとおり両会が実施している主要行事や日ごろの活動状況等を広く住民の方々にご紹介し、ご理解を深めていただくため標記会報を毎年春期と秋期に定期刊行しております。

このたび第63号を作成いたしました。ご多用の中、誠に恐縮ですが、会報を回覧数分お送りいたしますので貴自治会町内会にてご回覧いただきたく、ご配慮をお願いいたします。

【問合せ先】

南保護司会・南区更生保護女性会
事務局 田邊、西村
TEL：260-2510



発行	南保護司会
発行人	南区更生保護女性会
編集人	伊東秀明
事務局	福祉協議会内
	045-260-2510
承認	南区第30号
印刷所	株式会社日栄

第76回「社会を明るくする運動」南区推進大会

地域のチカラ ～犯罪のない明るい社会を～

7月5日（日）、第76回「社会を明るくする運動」南区推進大会が南公会堂で開催された。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行を防止し、犯罪や非行をした人達の更生について理解を深め、地域の力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くための全国的な活動である。

第1部の式典は、「開会のことば」で始まり、主催者代表として吉井肇大会委員長が「南の風はあたたかい」という言葉通りの地域である事を感じるとの挨拶に続き、伊東秀明南保護司会会長から「地域で作る明るい社会」のメッセージと共に、標語募集に多くの参加があったことへの感謝の意を表された。

続いて、社明推進大使に任命された高澤和義南区長に社明推進大使のタスキが渡され、内閣総理大臣からの「黄色い羽根のもと、犯罪や非行を防止し、社会を支える地域の力を」とのメッセージが伝達された。

来賓として高澤和義南区長、日向亨弘横浜保護観所社会復帰対策官、小柳徹也神奈川県南警察署長から祝辞を頂いた。

鉄拳さんのショートムービーの放映後、標語優秀作品表彰が行われた。

南区内の小中学校の中から、藤の木小学校、藤の木中学校、各校3名計6名が優秀作品として壇上で披露され、表彰された。応募された全ての作品は会場ロビーに展示された。

第2部のイベント交流は、藤の木小学校、藤の木中学校吹奏楽部による、地域活動報告や吹奏楽部による演奏が披露された。練習に取り組んできた成果を発表する姿に会場から盛大な拍手が寄せられた。

大会の最後に青山かなよ南区更生保護女性会会長から「黄色い羽根を心の中に、安心安全な社会を願って」との挨拶と共に、閉幕となった。南保護司会と南区更生保護女性会が一丸となって運営し、「再犯防止」を地域で支える実りある大会となった。更生保護のホゴちゃんの着ぐるみも人気となり会場は大いに盛り上がった。





「社会を明るくする運動」
第15回 標語入賞作品

*決めつけず 素顔で話し 認め合う
横浜市立藤の木中学校 堀切 陽奈

*ありがとう ごめんなさいは 自分から
横浜市立藤の木小学校 西村 優杜

*あいさつは 言葉をつなぐ おくりもの
横浜市立藤の木小学校 亀澤 怜生

*安心と 明るい社会は あなたから
横浜市立藤の木小学校 福田 二菜

*立ち直る 勇気を支える 街の風
横浜市立藤の木中学校 坂本 仁

*大丈夫? その一言で 救われる
横浜市立藤の木中学校 佐藤 柚



第2部「イベント交流」

1. 藤の木小学校

「ゴミ拾いを通してできる明るい地域づくり」
スクリーンにスライドや動画を映しながら
取組みを説明



2. 藤の木中学校 吹奏楽部演奏(44名)

「士官候補生」
「白虎繚乱」
「好きすぎて滅!」
「ルパン三世のテーマ」
「ジャパニーズ・グラフィティⅫ」
銀河鉄道999
宇宙戦艦ヤマト
「宝島」



令和8年度 第Ⅰ期地域別定例研修会

6月9日(火)、福祉保健活動拠点において「第Ⅰ期地域別定例研修会」が開催された。「薬物事犯者等の処遇について」をテーマに横浜保護観察所 寺沢善信観察官を講師として16名の保護司が参加して行われた。

保護観察において薬物事犯者の再犯防止と改善更生は重要な課題となっている。従来の覚醒剤に加え、大麻の乱用が若年層を中心に増加するなど多様化が懸念される。薬物使用が繰り返される背景には薬物依存症という問題が存在しており「犯罪」とすると同時に「病気」としての側面も有している。保護観察所では認知行動療法などステップを踏みながら再犯防止に向けた教育課程が行なわれている。

今回の研修では、薬物事犯者に対して行なわれる専門的処遇プログラム等の取り組み状況や、昨今の薬物犯罪の現状を確認した。薬物依存症への理解を深めると共に、担当する保護司が直面する各場面において事例検討を行なった。

何が再犯の引き金になるのか、保護司はどのように対応するかなどグループに分かれてそれぞれの経験や課題を話し合った。保護司が薬物事犯者に対したとき、薬物依存を理解し、何が薬物に向かわせてしまうかなどのお話を聞き取り、



対象者に寄り添うことの大切さを学んだ。今後の活動を行なう上で大変貴重な時間となった。

令和8年度 四区合同研修会

5月21日(木)「旅館松島」において、西区、中区、港南区、南区の四区合同研修会が開催された。今回の研修会では四区の他に磯子区、金沢区の参加もあり、他区17名、南区11名、寺沢善信観察官を招いて総勢29名での研修会となった。

今回の研修は、保護司会活動における「社会を明るくする運動」「広報宣伝活動」「専任教師との連携・地域事業への参加」「薬防・研修事業・処遇勉強会・SNSの活用」をテーマとし、グループ討議の形式で行なわれた。

着任しました

横浜保護観察所
保護観察官
寺沢 善信

南保護司会並びに民間更生保護関係者の皆様方には、平素から更生保護活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。

本年4月から南地区を担当させていただいております。南地区は令和元年に担当させていただいたことがあり、7年ぶりの担当となりますが、再び南保護司会の皆様にお会いすることができて、とても嬉しく感じております。改めてよろしくお願いいたします。

更生保護の目的は、失敗した人を受け入れ、やり直しを助けることで再犯防止を図り、安心安全な社会を作ることです。

現在の社会は、失敗に対する寛容さが欠如し、むしろ失敗を許さない風潮が強くなっており、ちょっとした失言や過ちがインターネットやSNS上で大きく取り上げられ、批判の対象になる傾向がみられます。

保護観察対象者の中には、更生意欲が乏しく、約束を守らなかったり、何度も失敗したりするものがおり、そのような保護観察対象者に対し、どうして約束を守ることができないのか、なぜ社会のルールを守ることができないのかという気持ちが湧くことがあります。我々は更生保護の目的を忘れず、寛容な気持ちを持って、保護観察対象者の気持ちに寄り添うことが大切だと思います。

引き続き、安心安全な社会を作るため、南保護司会並びに民間更生保護関係者の皆様と一緒に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

会の運営における苦労や工夫が活発な意見交換として行なわれ、保護司の活動を支える保護司会を元気あるものにしていくため、各グループで熱のこもった討議となった。各区の情報を取り入れ、自区の取り組みを発信しながら各区の情報を聞いて今後に活かす、大変有意義な研修会となった。





更生保護女性会だより



南さくらまつり

第3回“南さくらまつり”が令和8年3月21日・22日蒔田公園で開催されました。桜は早咲きが数本と少し寂しかったですが、ステージは歌や踊りで盛り上がり人出も多く賑やかな二日間でした。

更生保護女性会はキャビック製品（刑務所で作られる製品）、会員等からの献品、ライフビケット（社会を明るくする運動に協賛して作られたもの）などを販売し収益金を今後の更生保護活動の支援のため使います。



令和7年度会員交流会



令和8年3月23日、上大岡のウイングにて会員交流会を実施しました。来賓の南区役所区長 高澤 和義様、南区連合町内会会長連絡協議会・南区社会福祉協議会会長 吉井 肇様、南区保護司会会長 伊東 秀明様、南区役所福祉センター 鈴木 陽子様より温かいお言葉を頂きました。

その後、講師として湘南ダルクケアセンターの施設長 来栖 次郎様に現況についてお話をいただきました。

ダルクからは施設長さんの他、利用者や、職員の方も見えて色々な体験など話してくださいました。オーバードーズ（薬の大量摂取）など、知らぬ間におちいる危険性のある依存症の話がありました。南区社会福祉協議会事務局長 若尾 恵子様乾杯の発声で懇親会に移り、会員紹介じゃんけん大会等を楽しみました。



南区更生保護女性会総会

令和8年度南区更生保護女性会の総会は5月に書面総会を実施しました。会員の皆様に議案書を送付

(1)令和7年度事業報告について

令和7年度収支決算報告について

(2)令和8年度事業計画(案)について

令和8年度収支予算(案)について

5月25日の更生保護女性会の理事会において

理事会出席者 11名

書面表決書 賛成 46名にて可決致しました。

ご協力ありがとうございました。

令和8年度
総会議案書



南区更生保護女性会

第76回「社会を明るくする運動」南区大会

令和8年7月5日（日）「社会を明るくする運動」南区推進大会を南公会堂で開催しました。

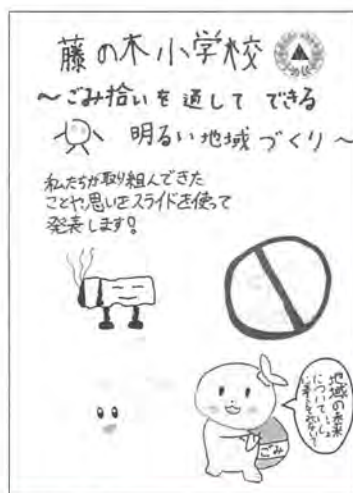
令和8年度は藤の木小学校、藤の木中学校、の児童、生徒に「社会を明るくする運動」の標語をお願いするため1月27日藤の木小学校、1月29日藤の木中学校へ南区独自の紙芝居を持ち「社会を明るくする運動」の説明に保護司会と更生保護女性会で伺い、紙芝居を見た子ども達は真剣なまなざしで標語にとり組んでいました。優秀作品をはじめ、全作品をすべてロビーに展示しました。

当日は会場に来て頂いた皆様にプログラムや、「社会を明るくする運動」のシンボル黄色い羽根など、入口にて配布しました。

第一部では式典及び優秀作品の表彰式を行いました。

第二部では藤の木小学校の “ゴミ拾いを通してできる明るい地域づくり～” の発表

藤の木中学校の吹奏楽部の演奏で大いに会場は盛り上がり無事終了致しました。



児童・生徒力作のプログラム



観客席

これからの予定

10月～11月 市内外の矯正施設や更生保護施設への訪問 実施予定

11月 南区更生保護女性会 講演（研修会）

11月11日（水）PM2：00より

イムス横浜狩場脳神経外科病院 院長 谷井 雅人様

1月 南区保護司会と合同で新年会開催予定

3月 ・会員交流会 令和9年3月15日（月）

ゆめおおおかオフィスタワー 902研修室

・第4回桜まつり 3月20日（土）・21日（日）

支援活動 9月・10月・11月・2月

協力施設への食事作り支援（まこと寮）

県更女連盟 更生保護大会への参加

市更女連盟 各種研修会への参加



令和8年度 南保護司会総会

5月22日(金)、南区社会福祉保健活動拠点において、南保護司会総会が開催された。

伊東秀明南保護司会会長から、日頃の保護司活動は基より、保護司会の行事にも積極的に参加して頂きたいとの挨拶で総会が始まった。

令和7年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告が行われ、令和8年度の事業計画及び予算案について審議が行われた。質疑応答の後、全ての議案が承認された。

総会終了後、横浜保護観察所川本悠一企画調整課長の特別研修が行われた。「社会を明るくする運動」では、保護司をはじめとする更生保護ボランティアの存在や役割を広く知ってもらうことを今年度のテーマとして活動を展開していく方針が説明された。

会場を「旬彩ダイニング月兎」に移して懇親会が開かれた。会食の際には日々の苦労話や現状を報告し合い、先輩保護司からのアドバイスを話して頂いた。各人が真剣に保護司活動している現状を知ることができた。

会員にとって楽しい時間となり、和やかな笑い声が聞こえる有意義な懇親会になった。



第76回 社明ミ二集会報告 (令和8年9月30日現在)

地 区	実施日	人数	内 容
お三の宮地区連合町内会	9月1日	37名	講話「わが町の安全安心を考えよう」
堀ノ内陸連合地区自治会	7月29日	43名	講話「学校における防犯対策」
中村地区連合町内会	7月5日	125名	七夕フェスタにて啓発活動・グッズ配布
井土ヶ谷地区連合町内会	7月11日	37名	講話「中学生が地域を守る防災へ」
南永田山王台連合町内会	8月7日	40名	講話「中学生の実情、生活態度について」
北永田地区連合町内会	7月29日	40名	講話「薬物使用について」
本大岡地区連合町内会	8月2日	29名	講話「犯罪被害にあわないための防犯対策」
大岡地区連合町内会	8月21日	21名	講話「犯罪被害にあわないための防犯対策」

区連会 10 月 定例会 資料
令 和 8 年 10 月 20 日
南 区 地 域 振 興 課

令和 8 年 10 月 20 日

南区自治会町内会長 様

南区地域振興課長
高橋 健太郎

「横浜エクセレンス南区民 DAY」のポスター掲出について

秋涼の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、南区政の推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

今回、プロバスケットボールクラブである横浜エクセレンスと連携し、
「横浜エクセレンス南区民 DAY」を 11 月 27 日（金）、28 日（土）に開催する運びとなりました。

つきましては、貴自治会町内会の皆様に御周知いただきたく、各自治会町内会掲示板へのポスター掲出について、御配慮くださいますようお願い申し上げます。

【同封内容】

ポスター（カラー版）・・・・・・・・・・掲示用（各自治会町内会掲示板数）

【連絡先】 南区地域振興課区民施設担当

担当：原田・抱石

電話：045-341-1237／FAX：045-341-1240

E メール：mn-sports@city.yokohama.lg.jp

YOKOHAMA EXCELLENCE 2026-27 SEASON

南区民DAY 開催!!



抽選で〈2F自由席〉各日ペア
100組ご招待!



11.27 FRI 19:05
11.28 SAT 15:05

vs 岐阜スウーパス @横浜武道館



南区民DAY 概要

■ご招待

対象:南区在住・在勤・在学の方
〈2階自由席〉抽選で各日ペア**100組無料ご招待!**
※同一世帯の複数申込不可

■ご優待

対象:南区在住・在勤・在学の方
特別優待価格で観戦可能!
※会場定員に達し次第販売終了

TICKET

■エンドスタンド K・L (アウェーゴール裏)

※組み立て式スタンド席

大人 **2,000円**
高校生以下 **1,000円**

■2階自由席

大人 **1,000円**
高校生以下 **500円**

お申し込み

ご招待 10月24日①～11月8日① ※抽選(11月16日②当落発表)

ご優待 11月13日③19:00～ HP(電子申請) ※先着順(会場定員に達し次第販売終了)



YOKOHAMA
EXCELLENCE

CONTACT US 株式会社 横浜エクセレンス

〒231-0027 神奈川県横浜市中区扇町3-8-4 日神ビル関内2F
TEL 045-264-6424 Mail info@yokohama-ex.jp

南区区連会承認番号29 掲示期間:令和8年11月28日まで

書類 番号	15
----------	----

区連会 10 月 定例会 資料 令和 8 年 10 月 20 日 南 区 地 域 振 興 課
--

自治会町内会長 様

南区青少年指導員協議会
会 長 吉 川 昌 代

第 46 回ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）開催について（依頼）

時下 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当協議会の活動につきましては、多大な御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、青少年の思い・考えを把握・理解し、青少年の健全育成を図ることを目的に、第 46 回ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）を開催いたします。

つきましては、ポスターの掲示をお願いいたします。

（送付書類・部数）

第 46 回ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）開催チラシ 掲示板数

【問合せ】南区青少年指導員協議会事務局
〈南区地域振興課区民活動推進係内〉

担当 鶴岡・清野

TEL 341-1238 ・ FAX 341-1240

Voice of youth



第46回

ボイス・オブ・ユース

青少年の主張

いまの10代の「本音」に耳を傾ける1日

2026. 12.6 (日) 13:00 開演
(開場 12:30~)

みなみん (南公会堂) 入場無料

オープニングアトラクション 横浜市立南中学校 和太鼓部

主催 南区青少年指導員協議会
共催 南区役所
運営 区内小中学生

協賛 南区連合町内会長連絡協議会 / 横浜南ロータリークラブ
横浜南陵ロータリークラブ / 横浜南央ロータリークラブ
日本濾水機工株式会社 / 横浜弘明寺商店街協同組合
横浜橋通商店街協同組合 / 横浜市南区薬剤師会

問合せ先 南区青少年指導員協議会事務局
(南区地域振興課内)

TEL : 341-1238
FAX : 341-1240

南区
ボイス・オブ・ユース
とは...



区連会 10 月定例会資料
令和 8 年 10 月 20 日
みなみ市民活動・多文化
共生ラウンジ

自治会町内会長 様

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
館 長 日下 晋輔

「みんなの『わっ！』フェスタの開催及び
ポスターの掲示（全地区）・ちらし回覧（2 地区）について

秋涼の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

「みんなの『わっ！』フェスタは、年に一度のみなみ市民活動・多文化共生ラウンジのお祭りです。市民活動団体、街の先生、多文化ボランティアが日頃の活動の成果を発表するほか、どなたにも楽しんでいただけるプログラム満載のイベントです。

区民の皆様に御来場いただきたく、貴自治会町内会の掲示板に本チラシを御掲出いただけますようお願いいたします。

また、みなみラウンジ近隣の中村地区・寿東部地区におかれましては、班回覧も併せてお願いいたします。

<みんなの「わっ！」フェスタ概要>

日 時：令和 8 年 11 月 15 日（日）11 時から 15 時 30 分

場 所：浦舟複合福祉施設 10 階

内 容：市民活動団体の展示と体験、街の先生ミニ講座、民族衣装着付け体験、世界のステージ発表、世界の料理販売、世界のお茶・ジュースの試飲等。

【お問合せ先】

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

担当：鈴木悠里

電話：232-9544／FAX：242-0897

E メール：minami.shimin.act.c@jcom.home.ne.jp

出会って広がる、世界とまちの輪

みんなのわっフェスタ 2026



11 / 15 日

11:00-15:00

(特別ステージ 15:00-15:30)

出展内容

世界のステージ
活動紹介コーナー
体験・展示コーナー
民族衣装着付コーナー
日本語スピーチ
世界の料理
世界のお茶
物販コーナー

詳しくは
裏面をチェック!

会場

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

浦舟コミュニティハウス

横浜市南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設10階

アクセス

市営地下鉄ブルーライン「阪東橋」駅4番出口 徒歩5分

京浜急行「黄金町」駅 徒歩10分

市営バス68・102・158系統および

京急バス110系統「浦舟町」徒歩1分

問合せ

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ



045-232-9544 (日本語)

045-242-0888 (外国語)

わっ！フェスタ 出展ブース 11:00~15:00

世界のステージ、展示、体験コーナーなど多彩なプログラムをお楽しみください！ ※一部有料ブースあり

◆ 市民活動団体活動紹介・体験コーナー

内容	市民活動団体
ボッチャ体験	横浜みんなdeボッチャ
写真・チラシの展示	大岡川Funclub
相続相談会	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合
アロハヒーリングYOGA	NPO法人CAPかながわ
おもしろ工作ランド	おもしろ科学たんけん工房
ぷにぷにスライム	神奈川CST科学教室
ロープワーク体験	南区災害ボランティアネットワーク
名前のしおりを外国語で作ろう	わたぼうし教室 / 横浜みなみインターナショナルスクール
活動紹介パネル展示	健康麻雀の会
香りの体験・ハンドマッサージ	NPO法人アロマピュア
写真俳句展示	みなみ俳句会
フェイスペイント体験	ブルーローズ
活動紹介展示	かながわ災害ボランティアバスチーム

◆ 日本語スピーチ

日本語スピーチ大会

(南区の日本語教室で日本語を学習している皆さん)

◆ 物品販売

・リメイク、リユース、フェアトレード品などの販売

(特定非営利活動法人WE21ジャパンみなみ)

◆ 民族衣装体験

- ・着物着付け体験 (公益社団法人服飾文化研究会)
- ・世界の民族衣装体験 (中国、韓国、タイ、ベトナムほか)

◆ 世界のお茶

世界の飲み物試飲 (6カ国)

ネパール、中国、バングラディシュ、ベトナム、

ボリビア、イラン

◆ 世界の料理

世界の料理販売 (6カ国)

韓国、インドネシア、イラン、ベトナム、タイ、ドイツ

◆ 体験コーナー

海を守れ！プラ5.3ミッション

(横浜市資源循環局 南事務所)

◆ 街の先生ミニ体験コーナー・展示

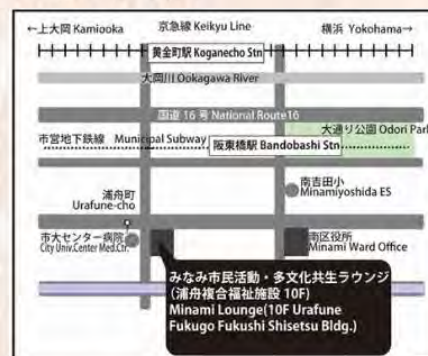
内容	街の先生
ハンドメイドの小物作り	仁科香由美・末美
己書 (おのれしょ)	はなゆ悠々
パステルシャインアート体験	白岩秀勝
オリジナル紙芝居の披露	紙芝居救助隊隊長 たちつて☆トミー
スマホ相談会	川口大作
マジックをお見せします！	山田静夫
ミニリース作り	手老和子

◆ 世界のステージ

※都合により時間・内容が変更になる場合があります

時間	イベント名
10:50 - 11:10	日本獅子舞
11:10 - 12:30	日本語スピーチ大会
12:30 - 12:50	キッズダンス
12:50 - 13:10	日本伝統楽器演奏
13:10 - 13:20	オカリナソロ演奏
13:20 - 13:40	中国の歌
13:40 - 14:00	タイダンス
14:00 - 14:20	詩吟
14:20 - 14:40	フィリピンダンス
14:40 - 15:00	みなっちの歌で盛り上げよう
15:00 - 15:30	特別ステージ： 参加型！インドネシア楽器演奏

会場アクセス



市営地下鉄ブルーライン「阪東橋」駅4番出口 徒歩5分

京浜急行「黄金町」駅 徒歩10分

市営バス68・102・158系統および京急バス110系統「浦舟町」徒歩1分

令和 8 年 10 月 吉日

南区新年賀詞交歓会関係団体の皆様

南区振興協議会会長

令和 9 年南区新年賀詞交歓会の開催について（御案内）

平素から南区の振興に御尽力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、令和 9 年の新春を迎えるにあたりまして、令和 9 年南区新年賀詞交歓会を次のとおり開催し、南区発展のための新たな門出を祝いたいと存じます。

つきましては、御多用中とは存じますが、御参加くださいますよう御案内申し上げます。

1 日時

令和 9 年 1 月 5 日（火）午前 11 時 30 分から午後 0 時 30 分まで

※受付・開場は午前 11 時開始です。

2 会場

南区役所 7 階

※南区新年賀詞交歓会は、南区庁舎駐車場の減免対象になりませんので、あらかじめ御了承ください。

3 会費

4,000 円（お一人あたり）

4 申込

【10 月 30 日（金）から 12 月 4 日（金）まで】に、「(1) 窓口」又は「(2) ファックスと振込」により申込をお願いいたします。誠に勝手ながら、お申込みは 1 団体で最大 6 名様程度までとさせていただきます。

※申込後の返金、また主催者の責によらない事由で会が中止となった場合でも、会費は返金できません。御了承ください。

※荒天による中止の場合は、1 月 5 日（火）午前 8 時 30 分までに南区ホームページでお知らせします。

(1) 窓口

区役所総務課庶務係（区役所 6 階 66 番窓口）へ、別紙申込書に参加費を添えてお申し込みください。窓口で参加者証をお渡ししますので、当日は参加者証をお持ちの上、御来場ください。

(2) ファックスと振込

ファックスによる申込書の送付に併せて、振込をお願いします。どちらか一方では受付となりませんのでよろしくお願いいたします。

なお、お振込の手数料は御負担をお願いいたします。

ア 申込書の送付



ファックスで申込書を送付してください。

申込書送付先：FAX 241-1151 南区振興協議会事務局宛て

イ 専用口座への振込



同封の振込用紙「払込取扱票」でお振込みください。

振込先：払込取扱票のとおり

・『通信欄・ご依頼人』様欄に必ず、【団体名（印字されている場合は、ご確認ください）（個人参加の場合は不要）・御住所・お名前】をご記入ください。

※振込手数料は、御負担をお願いいたします。

ウ 参加者証の送付



お振込みが確認でき次第、振込をされた方（『通信欄・ご依頼人』様）に参加者証を郵送でお送りします。参加者の皆さまにお渡しください。

※年末の郵便事情等から、期日以降に振り込まれますと、当日までに参加者証がお手元に届かないことも考えられますので、振込の期限は厳守をお願いいたします。

エ 当日は参加者証をお持ちの上、御来場ください。

担当 南区振興協議会事務局 田邊、中尾
（南区総務課庶務係）
電 話 341-1224
F A X 241-1151

No.

令和 9 年南区新年賀詞交歓会 参加申込書

団体名 又は個人名	
--------------	--

団体等に所属していない場合、団体名は不要です。

- ※ 役職名については、主なものを一つ御記入ください。
- ※ 会場整理の都合上、1 団体最大 6 名様程度まででお願いします。
- ※ 振込申込の場合も、この申込書をファックスで御送付ください。
振込額と参加申込書の合計額がぁっていることを御確認ください。

お名前	役職名	事務局使用欄
人 × 4 , 000 円 = 合計		, 000 円

上記の金額を添えて(振込し)、申し込みいたします。

申込日：令和 年 月 日	
申込者氏名：	連絡先(電話)：
申込者住所：〒 ー	

申込書送付先) FAX 241-1151 南区振興協議会事務局宛て

払 込 取 扱 票													
00		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。											
口座記号					口座番号 (右詰めで記入)					金 額		千 百 十 万 千 百 十 円	
* 0 0 2 4 0 5 *					* 1 3 7 8 9 1 *					金 額		千 百 十 万 千 百 十 円	
加入者名					南区振興協議会					料 金		備 考	
通信欄・ご依頼人										R 9 南区新年賀詞交歓会申込 4,000 円× ____人分 No. ____			
〒 _____										自治会・町内会名			
おところ _____										日 附 印			
おなまえ _____										様			
(ご連絡先電話番号)													
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。													
これより下部には何も記入しないでください。													

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号		* 0 0 2 4 0 5 *	
加入者名		南区振興協議会	
金 額		千 百 十 万 千 百 十 円	
* _____ *		* _____ *	
ご依頼人		おなまえ _____ 様	
料 金		(消費税込み) 日 附 印	
円 _____			
備 考			

この受領証は、大切に保管してください。

書類 番号	18
----------	----

区連会 10 月定例会説明資料 令和 8 年 10 月 20 日 みどり環境局 戦略企画課 総務局 税務課

横浜みどりアップ計画[2024-2028]2年目の 実績報告について【情報提供】

1 報告の趣旨

横浜みどりアップ計画につきましては、2009 年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、緑の保全・創出に向けた様々な事業・取組を推進しています。

2024 年 4 月からは 4 期目となる新たな 5 か年計画[2024-2028]に取り組んでいます。

このたび、2 年目の 2025 年度を振り返り、取組の成果をまとめた実績報告書を作成しましたのでご報告いたします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 配布資料

- (1) 横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版冊子
- (2) 2 年目（2025 年度）の実績概要
- (3) 2 年目（2025 年度）の区別実績
- (4) 「横浜みどり税」の説明チラシ
- (5) 横浜みどりアップ計画の制度ガイド

【問合せ】

横浜みどりアップ計画の広報に関すること

みどり環境局戦略企画課 TEL：671-2712 FAX：550-4093

横浜みどり税に関すること

総務局税務課 TEL：671-2253 FAX：641-2775

横浜 みどリアップ計画



横浜みどリアップ計画[2024-2028](概要版)



横浜みどリアップ計画



暮らしのなかに ふと気づけば緑があるということ

毎日の生活を豊かに、そして未来を担う子どもたちに、
横浜の豊かな緑をつなげていくため
市民の皆様とともに「横浜みどりアップ計画」を進めていきます。



横浜 みどりアップ計画

「横浜みどりアップ計画」は、
「横浜水と緑の基本計画」の重点的な取組として
策定された5か年計画です。
緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を
次世代に継承するため、
「横浜みどり税」を財源の一部に
活用し取組を推進しています。



暮らしを支え、豊かにする緑

緑は、都市環境を形成する主要な要素です。

暮らしに潤いを与えるだけでなく、防災・減災に資する機能をはじめとしたグリーンインフラとしての多様な機能を有しています。

そして、これらの機能が発揮されることで、地球温暖化対策や

SDGsの達成に寄与し、ネイチャーポジティブ※の実現にもつながっていきます。

防災・減災



雨を蓄えて浸水被害を抑えるほか、オープンスペースとして避難場所や火災延焼防止機能などの防災・減災につながっています。

地産地消

街の魅力向上・賑わいの創出

健康づくり・レクリエーション



散策をはじめ、市民の身近な遊び場、憩いの場、健康づくりの場となっています。

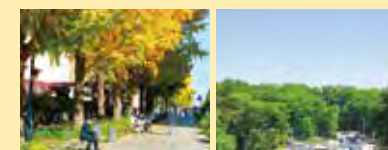
環境教育・農体験



自然とふれあう環境が身近にあることで、暮らしを取り巻く環境に対する興味や関心を持つきっかけとなっています。

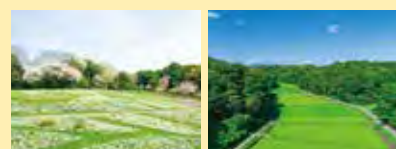
コミュニティ形成

暑さを和らげる



木陰の涼しさや、まとまった緑地が日中の気温上昇を抑えるなど、暑さを和らげる効果があります。

美しく潤いのある景観



快適で美しく潤いのある景観や、自然と歴史に基づく個性と風格のある景観をつくっています。

文化

多様な生き物のすみか



樹林地や農地などが、健全に保たれ、まとまりやつながりを持つことで、多様な生き物のすみかとなっています。

※ネイチャーポジティブ:「生物多様性の損失を食い止め、反転させ、回復軌道に乗せる」ことを意味し、2022年の国連生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)で設定された新たな国際目標において、その方向性が明確に示されている。

緑とともにある 横浜の暮らし

横浜の中心市街地から少し郊外へ行くと、多様な生き物が暮らす豊かな森や、水田・畑地が広がる美しい農景観が保全され、緑が街を包みこんでいます。街なかに目を向けると、樹々や花が美しく彩られ、潤いと賑わい、街並みに風格をもたらしています。横浜には、市民・企業の皆様とともにまもり、つくり、育んできたかけがえのない緑が暮らしの身近な場所にあります。



横浜みどりアップ計画[2024-2028]の方向性

多様なコミュニティの形成や 市民活動の支援の拡充

全市域に広がっている緑や花に関する活動への支援を充実させ、さらに展開させることで、活発な市民活動が行われている姿を目指します。

地域で取り組む緑化活動



森を支える森づくりボランティア



市民が緑に関わる取組の さらなる展開

市民が緑にふれ、感じることができるよう、魅力的な空間づくりや体験イベントの開催をはじめ、これまで確保してきた緑のストックの一層の活用を進めます。

緑花による魅力ある空間づくり



農体験



地産地消にふれる機会



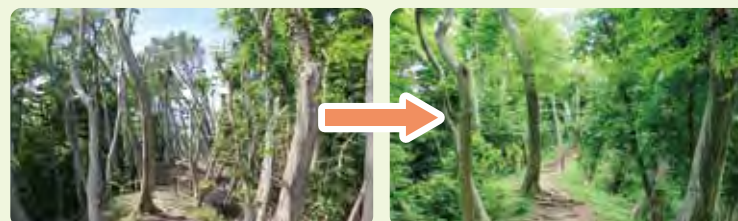
身近な緑の着実な確保と 維持管理による質の向上

引き続き身近な緑の場を保全・創出して良好な育成を進めることで、都市環境を形成する主要な要素である緑のもつ多様な機能を効果的に発揮させていきます。

まちなかでの緑の創出・育成

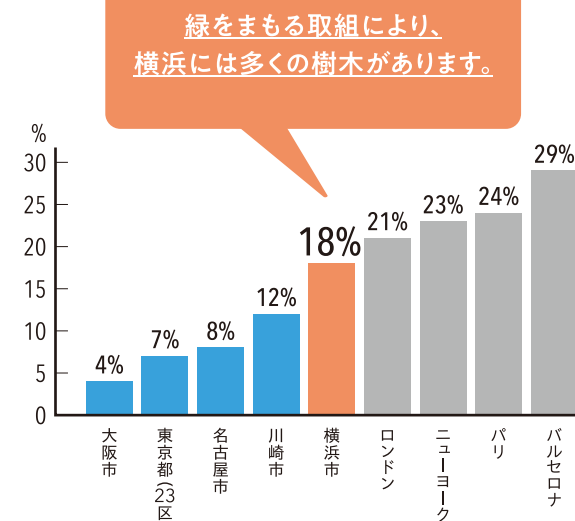


森の保全と 良好な育成



取組の意義や成果、緑がもたらす効果を
わかりやすく伝え、取組の共感と、
緑のある暮らしの実感につながる広報を展開。

【都市別】
樹木エリアの割合比率



Googleの温室効果ガス排出量推計ツール
(EIE: Environmental Insights Explorer) より
<https://insights.sustainability.google/>



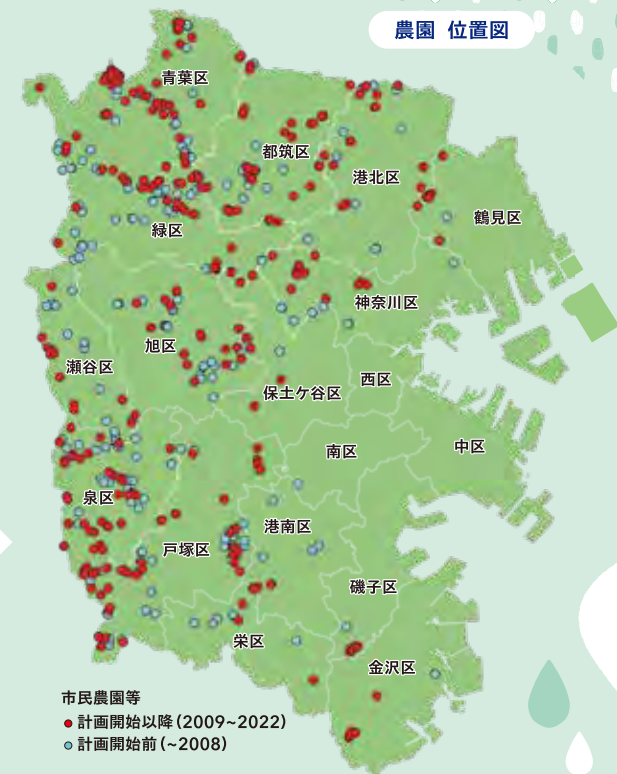
農に親しむ

—横浜の農園で収穫体験—

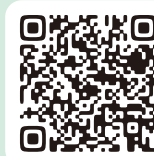
実は農業も盛んで、農地面積は県内ナンバー1。暮らしに身近な「農」が横浜の魅力です。市内には、野菜や果物の収穫を気軽に体験できる農園から、本格的な農作業ができる農園まで、多くの農園があります。農体験に参加したり、横浜で採れた旬の野菜や果物などを味わったり、横浜ならではの農の魅力を感じてみませんか。

※収穫体験農園開設支援・農園付公園の整備

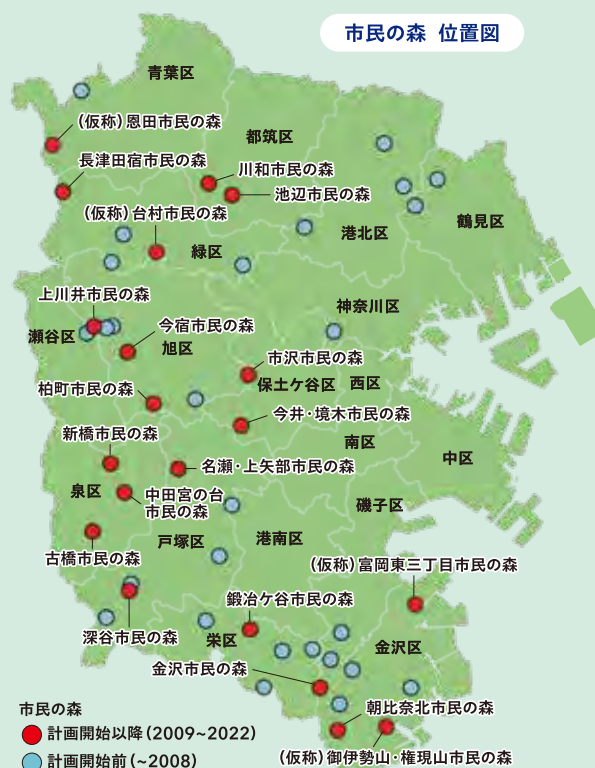
ココに
横浜※
みどり税



みどりアップ計画による
体験・イベントスポットは
こちら!



市民の森 位置図



森を愉しむ

—市民の森を散策—

市内には、散策が楽しめる市民の森が43か所あります。また、市内5か所には「ウェルカムセンター」があり、子どもから大人まで幅広い方々が、横浜の森を知って親しみ、楽しむことができるよう、情報の発信やイベントの開催をしています。横浜の森で自然を感じてみませんか。

※市民の森の整備・維持管理

ココに
横浜※
みどり税



街なかで 緑や花を感じる

－季節を感じる街歩き－

街を歩けば、地域で育まれた緑や花を感じることができます。横浜では、多くの市民力により、地域ならではの緑や花の空間が彩られています。地域で取り組む緑化活動は、人と人とのつながりを生むことも。緑や花に季節を感じながら、街歩きを楽しんでみませんか。

※地域緑のまちづくり事業

ココに
横浜※
みどり税



横浜みどりアップ計画[2024-2028]の体系・5か年事業費

計画の理念

みんなで育む
みどり豊かな美しい街
横浜

5か年の目標

1

緑の減少に歯止めをかけ、
総量の維持を目指します

2

地域特性に応じた
緑の保全・創出・維持管理の
充実により緑の質を高めます

3

市民と緑との関わりを増やし、
緑とともにある
豊かな暮らしを実現します

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

事業費 303億円 (86億円)

施策1

まとまりのある
樹林地の保全・活用

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	252億円 (37億円)
事業② 良好な森の育成	46億円 (46億円)
事業③ 森に関わる多様な機会の創出	5億円 (3億円)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

事業費 34億円 (10億円)

施策1

農に親しむ
取組の推進

事業① 良好な農景観の保全	11億円 (4億円)
事業② 農とふれあう場づくり	20億円 (7億円)

施策2

「横浜農場」の
展開による
地産地消の推進

事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進	2億円 (-)
事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開	0.7億円 (-)

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

事業費 77億円 (46億円)

施策1

市民が実感できる
緑や花の創出・育成

事業① まちなかでの緑の創出・育成	33億円 (26億円)
-------------------	-------------

施策2

ガーデンシティ横浜
の更なる推進

事業② 緑や花があふれる地域づくり	12億円 (6億円)
事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成	4億円 (0.8億円)
事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成	27億円 (14億円)

効果的な広報の展開

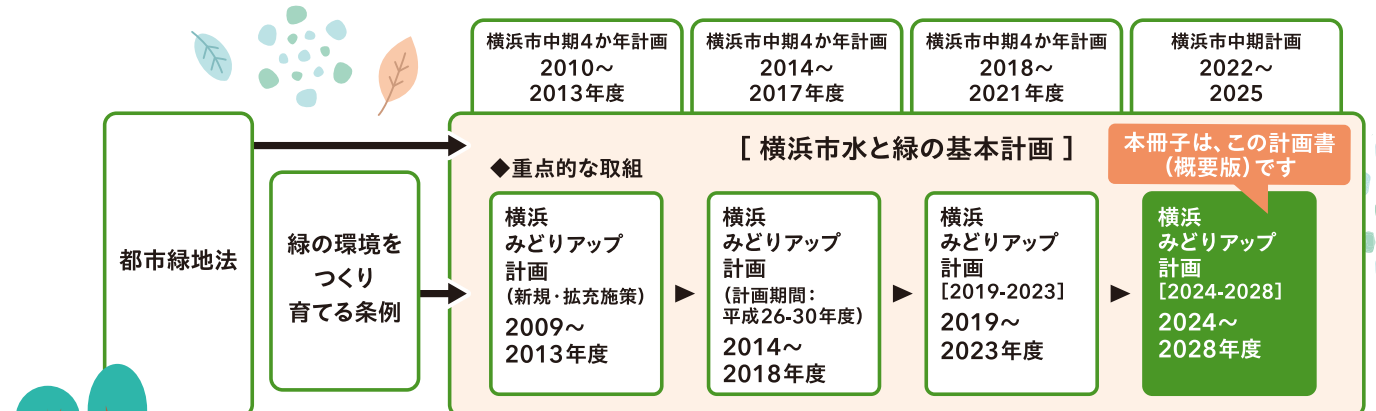
事業費 0.8億円 (-)

事業① 市民の理解を広げる広報の展開	0.8億円 (-)
--------------------	-----------

総事業費 415億円 (142億円)

※事業費の()はうちみどり税を記載しています。端数調整により合計値が整合しない場合があります。

計画の位置付け



横浜みどりアップ計画[2024-2028]を進めるにあたって

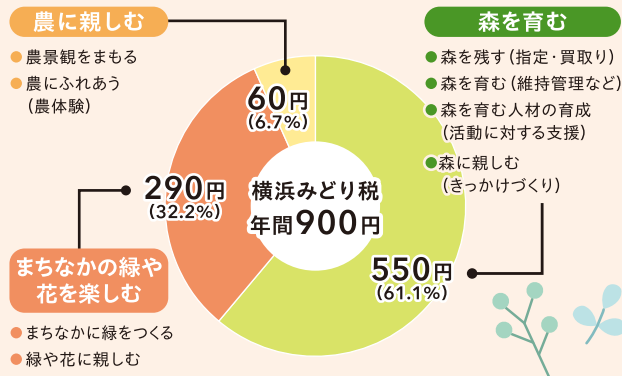
計画を進めるための財源について

横浜市では、緑の保全・創出に取り組むために必要な安定的な財源を確保するため、2009（H21）年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き2024（R6）年度から2028（R10）年度までのご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用していきます。

対象	税率
個人	市民税の均等割に年間900円上乗せ※
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除きます。

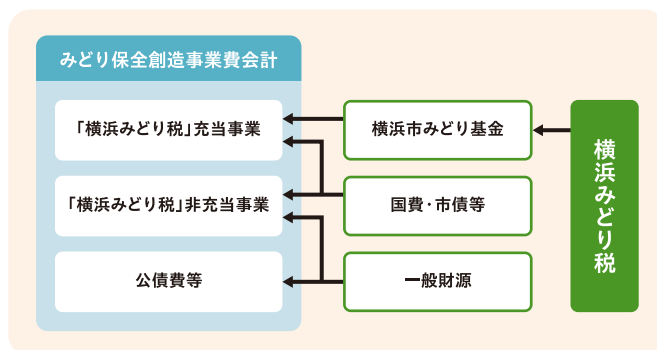
横浜みどり税（年間900円）の使いみち



横浜みどり基金と特別会計（みどり保全創造事業費会計）

横浜みどり税は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の使途は横浜みどりアップ計画に限定されます。そこで、この税収を管理する基金を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。

また、横浜みどり税の使途を明確にするためには、横浜みどり税を充当して実施する事業のみならず、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにしていく必要があります。そこで、横浜みどり税非充当事業（既存事業費等）を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の使途を明確にします。



横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が2009（H21）年に設置され、2012（H24）年からは

横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けられています。市民推進会議では、みどりアップ計画の取組の検証や現地調査を行い、評価・提案を報告書にまとめています。



全体会議



現地調査

市民推進会議についてはこちら



お問合せ先 「横浜みどりアップ計画」について：みどり環境局戦略企画課 TEL：045-671-4214 FAX：045-550-4093 mk-mimiplan@city.yokohama.lg.jp
「横浜みどり税」について：総務局税務課 TEL：045-671-2229 FAX：045-641-2775 so-zeimu@city.yokohama.lg.jp

横浜みどりアップ計画[2024-2028]〈冊子〉は、次の場所で閲覧できます。

●各区役所の広報相談係 ●市民情報センター（市庁舎3階） ●みどり環境局ウェブサイト

横浜みどりアップ計画[2024-2028]概要版 令和6年6月発行
編集・発行：みどり環境局戦略企画課

みどりアップ計画
[2024-2028]は
こちら



2025年度の実績概要と今後の展望

横浜市では、緑の保全・創出を進め、横浜の緑を次世代に引き継ぐため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」に取り組んでいます。2024年度からは、第4期となる「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」に基づき、市民の皆様とともに、森や農、緑や花を身近に感じられるまちづくりを進めています。

柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む (2-8~2-23)

市内の樹林地を保全するため、緑地保全制度による40.7haの樹林地の新規指定や、17.8haの買取り対応を進めたほか、市民の森を2か所開園しました。引き続き、樹林地の指定・買取り・整備を着実に進めるとともに、多様な主体との連携により、森づくりの担い手育成と、市民が森に関わる機会の充実を図ります。

柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる (2-24~2-47)

市内の水田112.3haを維持し、良好な農景観を保全するための支援をしました。また、収穫体験農園や横浜ふるさと村、恵みの里での農体験、直売所等の開設、はまふうどコンシェルジュの活動などを支援し、農とのふれあいや地産地消を推進しました。引き続き、農景観の保全と身近に農とふれあえる場づくりを進め、市民・企業等との連携も深めていきます。

柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる (2-48~2-69)

横浜開港資料館など3か所の緑地を再整備したほか、桜並木等の再生、地域の緑化活動への支援、保育園や幼稚園、小中学校など子どもたちが過ごす施設40か所において緑を創出するとともに、都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で緑や花による良好な空間づくりを進めました。今後も、市民・事業者との協働や継続的な維持管理により、身近な緑や花を育んでいきます。

広報 効果的な広報の展開 (2-70~2-72)

広報紙、デジタルサイネージ、交通広告、イベント出展、こども向けリーフレット等を活用し、「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について幅広い世代への情報発信に取り組みました。今後も緑の取組に関する市民アンケート等を事業改善に生かし、分かりやすく伝わる広報を通じて、計画への理解と共感につなげていきます。

今後の展望

引き続き、各柱の取組を着実に進めることで、市民生活を支え、潤いをもたらす貴重なみどりを次世代に継承していくとともに、保全したみどりを安全で良好に育み、市民の皆様がその魅力や大切さを身近に実感できる取組を一層強化していきます。あわせて、横浜グリーンエキスポを通じて生まれる気づきや行動、人や地域のつながりを、開催後の地域活動や次世代の担い手づくりへ展開し、人と自然が共生する持続可能な都市・横浜の実現につなげていきます。

柱1



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)



上菅田町市民の森(保土ケ谷区)

柱2



上飯田町(泉区)



舞岡ふるさと村(戸塚区)

柱3



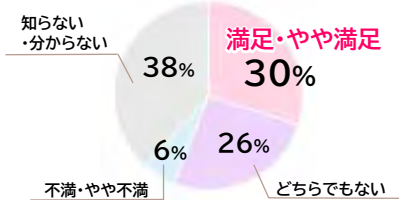
横浜開港資料館(中区)



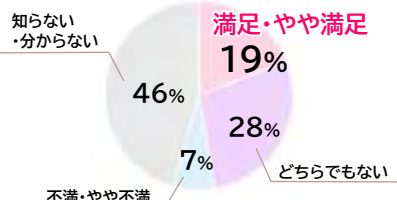
中屋敷保育園(瀬谷区)

市民アンケート※の評価 ※2025年度実施 横浜市の緑の取組に関するアンケート調査

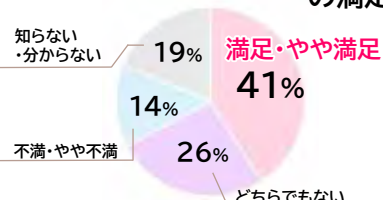
まとまりのある森の保全の満足度



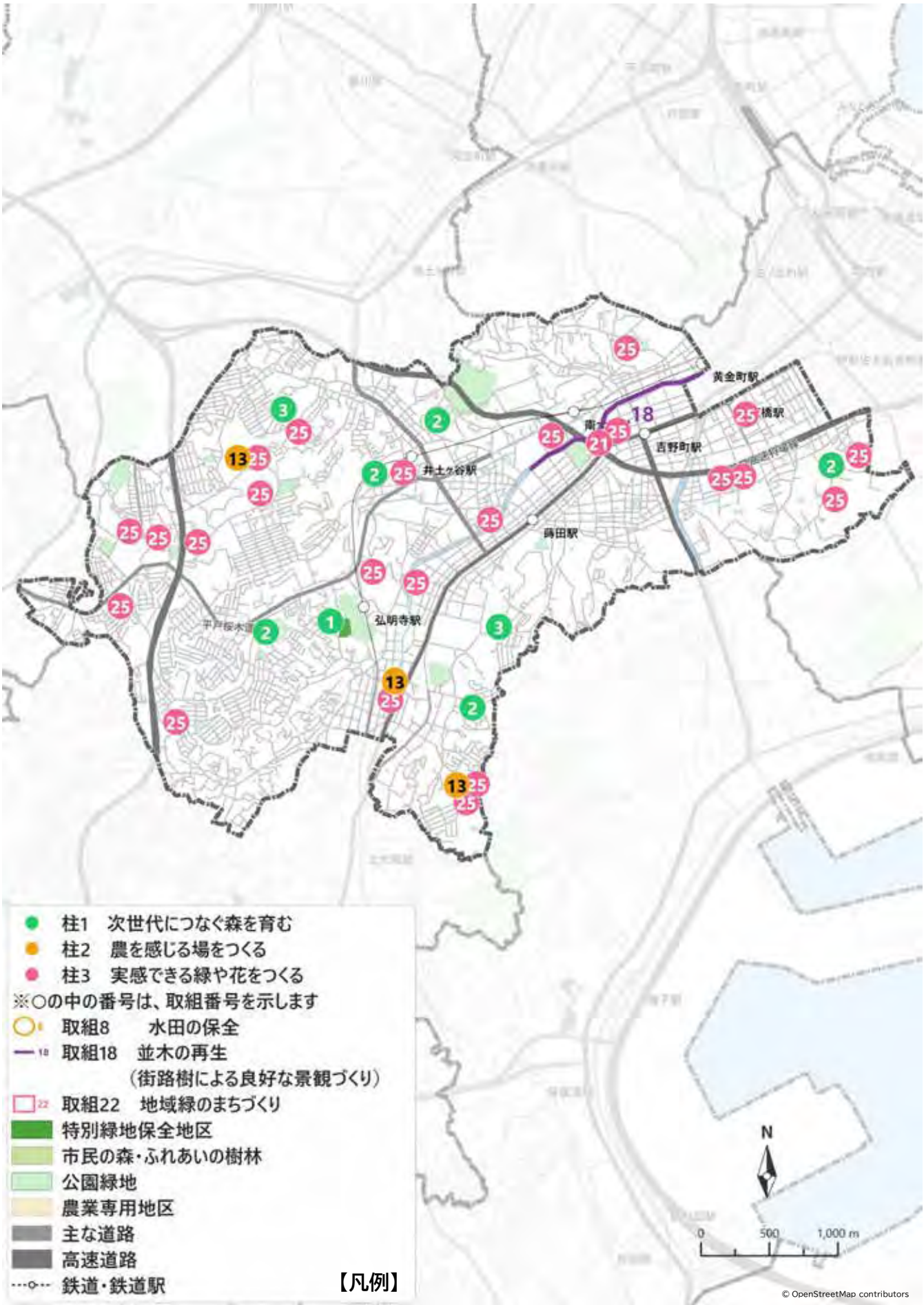
良好な農景観の保全の満足度



街なかなど身近な場所での緑化の満足度



南区における実績



柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組 6 森に関わるきっかけづくり
区主催の緑に親しむ写真教室イベント
南図書館・横浜市こども植物園



柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組 13 市民が農を楽しみ支援する取組の推進
農のコーディネーター派遣
永田中学校



柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組 18 街路樹による良好な景観づくり
並木の再生 大岡川プロムナード



取組 23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
緑や花を身近に感じる各区の取組
フラワーアレンジメント缶ワークショップ



取組 23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
地域の花いっぱいにつながる取組
球根の植え付け 六ツ川四丁目公園



取組 23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
地域の花いっぱいにつながる取組
堆肥の配布 井土ヶ谷上町公園



3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
・保全した樹林地の整備
1か所 中里三丁目特別緑地保全地区
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
・森の維持管理
樹林地 2か所
大岡三丁目特別緑地保全地区／永田東緑地公園 3か所
唐沢公園／南太田四丁目公園／六ツ川中央公園
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
・維持管理の助成
2か所 大岡一丁目／永田北二丁目
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
3回 各種イベント(3回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進
・市民が農を楽しむ支援する取組の推進
コーディネーター派遣 3件
永田中学校／藤の木小学校／南小学校

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組18 街路樹による良好な景観づくり
・街路樹による良好な景観づくり
良好な維持管理 625本
平戸桜木線／鎌倉街道
並木の再生 1路線
大岡川プロムナード※整備中・サクラ(ジンダイアケボノ)
- 取組21 名木古木の保存
・名木古木の保存
維持管理の助成 6件
山王町(6件)
- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
・緑や花を身近に感じる各区の取組
各区の取組
身近な公園の魅力アップ／緑や花に親しむことができるワークショップの実施等
身近な公共施設での緑の育成 2か所
南区総合庁舎／南消防署蒔田出張所
地域の花いっぱいにつながる取組
球根の配布(東橋公園など88か所)／花苗の配布(東橋公園など88か所)／堆肥の配布(東橋公園など59か所)
公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 蒔田の森公園)
- 取組24 人生記念樹の配布
・人生記念樹の配布
464本
- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
緑の創出 9か所
永田保育園／石川小学校／中村小学校／日枝小学校／南小学校／南吉田小学校／六つ川小学校／六つ川台小学校／平楽中学校
緑の育成 16か所
井土ヶ谷保育園／しろばら保育園／井土ヶ谷小学校／大岡小学校／太田小学校／中村小学校／永田小学校／藤の木小学校／別所小学校／南太田小学校／六つ川小学校／六つ川西小学校／南中学校／永田中学校／藤の木中学校／六ツ川中学校

よこはまの緑を 未来を担う 子どもたちのために

暮らしを支え、豊かにする緑を未来に残すために、
横浜市は、市民・事業者の皆様「横浜みどり税」をご負担いただき、
緑をまもり、つくり、育む「横浜みどリアップ計画」を進めています。



横浜みどり税について

横浜みどり税の 税額

個人市民税均等割に年間

900 円 を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※課税年度は、令和10年度までです。



横浜みどり税の 使途

「横浜みどリアップ計画」の
うち、下記の横浜みどり税の
使途に該当する事業へ横浜み
どり税を充当します。

- ・樹林地・農地の確実な担保
- ・身近な緑化の推進
- ・維持管理の充実による
みどりの質の向上
- ・ボランティアなど市民参画
の促進につながる事業

横浜みどり税（年間 900 円）の使いみち

農に親しむ

- ・農景観をまもる
- ・農にふれあう（農体験）



まちなかの 緑や花を育む

- ・まちなかに緑をつくる
- ・緑や花に親しむ

森を育む

- ・森を残す（指定・買取り）
- ・森を育む（維持管理など）
- ・森を育む人材の育成（活動に対する支援）
- ・森に親しむ（きっかけづくり）



60 円
(6.7%)

290 円
(32.2%)

550 円
(61.1%)

横浜みどり税
年間 900 円

横浜みどりアップ計画 [2024-2028]

横浜みどりアップ計画



計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

- ・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
- ・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
- ・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します



みどり税を活用した取組

市民とともに
次世代につなぐ**森**を育む

5か年の主な取組

- 樹林地の新規指定と買入れ申し出への対応
- 指定樹林地への維持管理支援
- 森に親しむきっかけづくり

市民が身近に
農を感じる場をつくる

5か年の主な取組

- 水田保全への支援
- 農園の開設など、農とふれあう機会の全市的な展開

市民が実感できる
緑や花をつくる

5か年の主な取組

- まちなかでの緑の創出や街路樹等による景観づくり
- 地域での緑や花の取組支援
- 子どもを育む空間での緑の創出・育成

市民・事業者の皆様が取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝えることで、取組への共感と、緑のある暮らしの実感につながる**広報**を展開



森林環境税（国税）と横浜みどり税



国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？



目的と使いみちが異なります。

森林環境税は、林業が成り立たない地方の山間部の森林整備や、国産木材の利用促進を主な目的として創設されました。横浜市では、木材利用の促進を図るため、学校施設や公園などの市民利用施設の木材利用工事に活用しています。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、樹林地の買い取りや、まちなかでの緑の創出などに活用しています。森林環境税と横浜みどり税は、趣旨と使いみちが異なります。



●森林環境税（国税）・森林環境譲与税について

趣旨（目的）	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間 1,000 円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和 6 年度から
市町村への譲与	国が令和元年度から一定の基準で 譲与 (令和5年度までは、地方公共団体金融機関の準備金を活用)
使いみち	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

【お問い合わせ】

●「横浜みどり税」について

▶ 区役所税務課 または 総務局税務課

電話：045-671-2253

FAX：045-641-2775

●「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」について

▶ みどり環境局戦略企画課

電話：045-671-4214

FAX：045-550-4093



地域・個人で利用できる！横浜みどりアップ計画の制度ガイド

～ 街の緑が、暮らしを豊かにする ～

横浜みどりアップ計画には、地域や個人の方が利用できる制度もあります。
「こんなことがしたい」から探せるようにまとめています。

地域・団体で取り組む

個人・ご家庭で使える

参加・受講する

地域・団体で取り組む

① 地域で花植えや植樹に取り組みたい

制度名：地域緑のまちづくり

【お問合せ先】

環境活動事業課(緑化担当)
045-671-3447

【できること】住宅地・商店街などで、地域にふさわしい緑を増やす取組を支援します。

【支援内容】最大3年間 1,500万円まで(整備費90%以内 ほか)

【対象】地域が主体となって緑化計画を提案する団体(選考あり)

② 森づくりの活動を充実させたい

制度名：森づくり活動団体への支援

【お問合せ先】

環境活動事業課(森づくり担当)
045-671-2624

【できること】保全管理計画づくり、研修、道具の貸出し、チップ化作業、アドバイザー派遣などをサポートします。

【支援内容】研修・道具貸出・アドバイザー派遣等の各種サポート

【対象】市民の森・都市公園内などの樹林地で活動する団体

個人・ご家庭で使える

③ 家族の思い出になる木を育てたい

制度名：人生記念樹の配布

【お問合せ先】

環境活動事業課(緑化担当)
045-671-3447

【できること】出生・結婚などの記念に、市内で生産された記念の苗木をお渡しします。

【支援内容】記念の苗木を配布(年2回・6月頃と10月頃/市内各所で配布)

【対象】記念を迎える横浜市民(郵送・インターネットで申込)

④ 歴史ある樹木を次世代に残したい

制度名：名木古木の保存

【お問合せ先】

環境活動事業課(緑化担当)
045-671-3447

【できること】町の象徴として親しまれてきた由緒ある樹木を「名木古木」に指定し、保存を支援します。

【支援内容】診断50%(上限4万円)・治療50%(上限30万円)・管理50%(上限20万円)

【対象】由緒ある樹木の所有者(指定には審査あり)

⑤ 所有している森の管理への支援を受けたい

制度名：樹林地維持管理助成

【お問合せ先】

環境活動事業課(森づくり担当)
045-671-2624

【できること】緑地保全制度に指定された民有樹林地の、越境樹木や危険樹木などの管理作業を助成します。

【支援内容】A:樹木管理・草地管理の作業は50万円まで100%(超過分50%)

B:フェンス・土留め設置50%

AB合わせて
上限200万円

【対象】緑地保全制度に指定されている民有樹林地の所有者

参加・受講する

⑥

森づくり活動に参加したい

制度名：森づくりボランティア

【お問合せ先】

環境活動事業課(森づくり担当)
045-671-2624

【できること】入門講座や体験会などに参加でき、横浜の森づくり活動に加わることができます。

【支援内容】各種研修の受講・体験会への参加・情報発信

【対象】18歳以上で市内在住・在学・在勤の個人または市内事業者

⑦

農作業や緑の手入れを基礎から学び ボランティアとして活動したい

制度名：市民農業大学講座

【お問合せ先】

環境活動支援センター
045-711-0635

【できること】野菜・果樹・花き・樹木の栽培管理を実習中心で学び、修了後は「農と緑の環境リーダー」として援農や緑化ボランティアで活躍できます。

【講座内容】2年間の講座(1年次35回+2年次の農家実習10回)(別途受講料あり)

【対象】市内在住67歳以下で、修了後に援農・緑化ボランティアの意思がある方(定員30人・多数時は選考／年1回・2～3月募集)

⑧

横浜の食と農をつなぎ地産地消を広めたい

制度名：はまふうどコンシェルジュ講座

【お問合せ先】

農業振興課(地産地消担当)
045-671-2639

【できること】横浜の農業・農産物・生産者・食をテーマに、講義・実習・視察で地産地消の理解を深める連続講座です。修了すると「はまふうどコンシェルジュ」に認定されます。

【講座内容】全5回の連続講座(講義・バスツアー・農体験・料理教室・グループワーク)(別途受講料あり)

【対象】地産地消の実践・普及に積極的に取り組む意思のある方(定員20名・多数時は選考／年1回・3月募集)



◆制度ガイドに関するお問合せ先

みどり環境局戦略企画課

電話 045-671-2712 / FAX 045-550-4093

Eメール mk-midorikoho@city.yokohama.lg.jp

◆各事業お問合せ先



横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会の開催及び 「ヨコハマ18コレクション」^{イチハチ}参加者募集への協力について【情報提供】

1 趣旨

「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」を開催し、横浜市出展「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の名称や、市主催催事「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」「ヨコハマ18コレクション」^{イチハチ}などの概要を発表しました。また、「ヨコハマ18コレクション」^{イチハチ}では、ステージパフォーマンスの参加者を12月28日まで募集しています。

2 お願いしたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 内容（添付の記者発表資料をご参照ください）

(1) 「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や「ヨコハマ18コレクション」^{イチハチ}など、市主催催事の概要を紹介しました。また、市内10の大学・専門学校で活動する「EXPO部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートの発表、TDMパートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組を発表しました。

(2) 「ヨコハマ18コレクション」^{イチハチ}開催決定 ステージパフォーマンス出演者を募集

横浜グリーンエキスポ会期中、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメント」を通じて、横浜18区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてきた文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信いただくイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を開催します。

開催にあたり、音楽やダンス、演劇などのステージパフォーマンス参加者を、12月28日まで募集しています。区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11月2日から募集を開始する予定です。

多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」を開催

横浜市出展の名称が「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

横浜市が主催する特別な祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」と

「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント「ヨコハマ ^{イチハチ} 18 コレクション」

横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルートも発表

横浜市は、2027 年 3 月から開催する横浜グリーンエキスポ（GREEN×EXPO 2027）の開催半年前を迎え、「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」を開催しました。

発表会では、横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」及び「つなぐ横浜フィールド」に決定したことを発表したほか、「横浜と未来をつなぐ 7 日間」をテーマに展開する「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」や、横浜 18 区民が主役となって各区の魅力を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」など、市主催催事の概要を紹介しました。

また、市内 10 の大学・専門学校で活動する「EXPO 部」の始動、「横浜ネイチャークエスト」の実施、横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート、TDM パートナー向けステッカーの配布など、開催に向けた多彩な取組についても発表しました。

<横浜市出展>

■横浜市出展の名称を「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」に決定

「世界の明日を、みんなでひらく。」をコンセプトとし、「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の 2 か所の出展をお知らせしてきました。

横浜グリーンエキスポのホストシティとして、市民・企業の皆様をはじめ、これまでの各種イベントやワークショップ、ボランティア募集、STYLE100 の取組などを通じて、多くの方々とともに準備を進めています。

これまでに生まれた多様なつながりを横浜グリーンエキスポの場に結集し、さらに開催後の未来へとつないでいきたいという思いを込め、このたび、「建物空間を活用した発信拠点」の名称を「つなぐ横浜館」、「フィールドを活用した活動拠点」の名称を「つなぐ横浜フィールド」に決定し、「つなぐ横浜館」公式 WEB サイトを公開しました。

開幕に向けて、市民・企業の皆様をつなぐ参加型ワークショップの開催等、様々な取組を進めます。

【ロゴデザイン】



【つなぐ横浜館 公式 WEB サイト URL】

<https://yokohama-hub.city.yokohama.lg.jp>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<参考>「つなぐ横浜館」「つなぐ横浜フィールド」の整備状況

「つなぐ横浜館」は、9月8日に GREEN×EXPO 協会より建物の引き渡しが完了しました。今後、内装や外構の工事を進め、開幕に向けて準備を進めていきます。



「つなぐ横浜館」9月8日撮影

「つなぐ横浜フィールド」も、開幕に向け花壇や休憩スポット、園路などフィールド全体の整備を進めています。



「つなぐ横浜フィールド」9月8日撮影

<横浜市主催催事>

■横浜と未来をつなぐ7日間「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」

横浜市出展の取組の一つとして、「世界の明日を、みんなでひらく。」というコンセプトを体現する祭典「YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK」を、横浜グリーンエキスポ会場で開催します。

循環型都市を目指す横浜市が「チャレンジ」をキーワードに展開する、誰もが楽しみながら参加できる特別な祭典です。

パレードや蝶をモチーフとしたバタフライシンボルオブジェ、プロのアーティストによる音楽ライブ、サーキュラーな暮らしを体感できるパークなどを通じて、新しい未来に向けたさまざまな挑戦を発信します。

【ロゴデザイン】



- 開催日程：2027年5月26日(水)～6月1日(火)

- 開催場所：横浜グリーンエキスポ会場全体

- 4つのメイン企画：

- サーキュラーをテーマに心おどる未来の物語に会う「パレード」

世界的なアーティストとコラボレーションしたデザイン、リユース素材を活用した衣装やフロートを用いて会場で大規模なパレードを開催します。

- エネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェ「バタフライ」

自然の巡りをつなぐ存在である蝶をモチーフにエネルギーがめぐるサステナブルな未来のシンボルオブジェを設置します。会場を象徴するフォトスポットとしてもお楽しみいただけます。

- 音楽の力でサステナブルな未来への想いをつなぐ「ライブ」

世代を超えて多くの皆さまに音楽の力を通じてグリーンな未来に向けてのメッセージをお届けします。

- サーキュラーな未来の暮らしのヒントが見つかる「パーク」

サステナブルな暮らしを実践する皆さまが集い、さまざまな体験をお届けします。食の展示・販売や体験型のワークショップ、物品の販売など、実際にグリーンな暮らしを実践いただくための機会をご用意します。

次頁あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【キービジュアル】



■横浜 18 区民が主役のイベント「ヨコハマ^{イチハチ}18 コレクション」

【ロゴデザイン】



地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、食とエンターテインメントを通じて、各区の文化、食などの魅力や、活動を発信するイベント「ヨコハマ 18 コレクション」を、横浜グリーンエキスポ会場内で開催します。

来場者と参加する区民の皆さまに新たな出会いやつながりが生まれ、「参加したくなる」「行ってみたくなる」イベントを目指します。

また、開催にあたり、横浜の魅力をともに発信・出演していただける個人・団体の皆さまを募集します。

- 開催日程：2027 年 7 月 21 日(水)～7 月 29 日(木)
- 開催場所：横浜グリーンエキスポ会場内 大催事広場（仮称）
- 募集期間：
 - ・ステージパフォーマンス（ダンスや音楽、伝統芸能など）
募集期間：2026 年 10 月 1 日(木)～12 月 28 日(月)
 - ・ブース出展（特産品等の提供・PR、食と地産地消等の魅力発信）
募集期間：2026 年 11 月 2 日(月)～12 月 28 日(月)（予定）
- 応募ページ URL：
<https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/>

【横浜市主催催事 公式 WEB サイト URL】

<https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<市民参加の取組>

■市内 10 の大学・専門学校に「EXPO 部」が誕生しました！

横浜グリーンエキスポの開催に向け、大学生等が主体となって、エキスポを盛り上げるコミュニティ「EXPO 部」が横浜市内 10 の大学・専門学校で立ち上がりました。

学園祭におけるエキスポの情報発信やプロギングをはじめとする環境にやさしい活動など、学生ならではの発想による取組を展開し、SNS 等を通じて、大学・専門学校と本市が協力し、市内のキャンパスから学生発のムーブメントを生み出します。



EXPO 部のロゴ(標準例)



各大学の EXPO 部代表メンバーが集合(2026年9月)

■横浜ネイチャークエスト「2027 年、横浜グリーンエキスポ開催！横浜の自然を見つけよう！」

横浜グリーンエキスポに向けた機運醸成を図るとともに、市内の豊かな生物多様性への関心を高めていただくため、いきものコレクションアプリ「Biome (バイオーム)」を活用した参加型企画を実施します。

市民の皆様がスマートフォンを使って、身近な自然やいきものを観察・記録しながら、横浜の豊かな生物多様性を体感していただく企画です。

集まったいきものの情報は、エキスポの会場内イベントで展示する予定です。

- 実施期間： 2026 年 10 月 5 日(月)～2027 年 3 月 31 日(水)
- 対象エリア：横浜市内全域



次頁あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<会場への交通アクセス関連>

■横浜都心臨海部と会場を結ぶ直行バスの運行ルート

横浜グリーンエキスポ会場までの公共交通機関によるアクセスは、会場近傍4駅からのシャトルバスのほか、横浜駅、新横浜駅、羽田空港からの直行バスが運行予定です。

さらに、会場と横浜都心臨海部をダイレクトに結ぶバスも運行を予定しています。こちらは、馬車道、野毛、みなとみらい21地区への玄関口である桜木町駅、みなとみらいの主要ホテルや横浜ハンマーヘッド、横浜赤レンガ倉庫、関内・関外エリアのBASEGATE横浜、さらには元町・中華街エリアのローズホテル横浜、山下公園通りのホテルニューグランドといった臨海部の主要な観光拠点を周遊するルートを予定しています。



横浜都心臨海部からの直行バスの運行予定ルート

■TDM パートナーへのインセンティブ追加(ステッカー配布)

会期中の円滑な交通の実現に向けて、交通需要マネジメント（TDM）の取組にご協力いただける企業・団体の皆さまに、「TDM パートナー」として登録のお願いをしています。ご登録いただいた皆さまには、インセンティブをご用意しており、このたび、新たな特典としてトUNKトUNKがデザインされた専用ステッカーを追加しました。



配布ステッカー(イメージ)

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

<9月 29 日(火)開催「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」>



(左から)トゥンクトゥン、^{わたなべ ただのり}渡邊 忠則 横浜市会議長、^{ひらはら としひで}平原 敏英 横浜市副市長、^{はらだ かずゆき}原田 一之 横浜商工会議所副会頭、ミャクミャク

横浜市は、「横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会」を、9月29日(火)に横浜市中区の THE LIVE で開催し、横浜市出展や横浜市主催イベントに関する最新情報を発表しました。

続いて、横浜グリーンエキスポ公式マスコットキャラクターのトゥンクトゥンに加え、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクがスペシャルゲストとして登場。ミャクミャクは、横浜の「Y」と応援を意味する「Ye 11」の頭文字をかけた「Y」ポーズを披露し、横浜グリーンエキスポに向けてエールを送りました。トゥンクトゥンも一緒に「Y」ポーズを決め、会場を盛り上げました。



(左から)トゥンクトゥン、ミャクミャク

また、大阪市長の^{よこやま ひでゆき}横山 英幸氏からビデオメッセージが寄せられました。大阪・関西万博の経験を踏まえ、早めのチケット購入と早期来場を呼びかけるとともに、「万博のバトンを横浜の皆様へつないでまいりたい」とエールを送りました。さらに、大阪市が大阪府、堺市とともに会場内へブースを出展予定であることにも触れ、「全力で共に歩んでまいります」と、横浜グリーンエキスポの成功に向けた力強いメッセージを寄せました。

加えて、横浜グリーンエキスポをともに盛り上げる横浜市 18 区のマスコットキャラクターを紹介するとともに、トゥンクトゥンとのコラボレーションポスターを会場内で初公開しました。

<トゥンクトゥン×横浜市 18 区キャラクターとのコラボレーションポスター 一例>



瀬谷区



旭区



緑区

次頁あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



お問合せ先

(開催半年前メディア発表会・コラボレーションポスターについて)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 古市 TEL 045-671-4866

(横浜市出展 発信拠点について)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 幡野 TEL 045-671-3787

(横浜市出展 市民活動フィールドについて)

みどり環境局戦略企画課担当課長 岩ヶ谷 TEL 045-671-4423

(YOKOHAMA GREEN CHALLENGE WEEK、ヨコハマ 18 コレクションについて)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 西城 TEL 045-671-3788

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 平原 TEL 045-671-2033

(EXPO 部について)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 長谷部 TEL 045-671-2102

(横浜ネイチャークエストについて)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 安藤 TEL 045-671-3786

(直行バスについて)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 山崎 TEL 045-671-4832

(TDM について)

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 原田 TEL 045-671-3789



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



横浜グリーンエキスポで横浜 18 区の魅力を発信
「食」と「エンターテインメント」で区民が主役となるイベント
「ヨコハマ^{イチハチ} 18 コレクション」開催決定
本日からステージパフォーマンス出演者を募集します



2027 年に開催される「横浜グリーンエキスポ（GREEN×EXPO 2027）」の会期中、市内 18 区の特
色や魅力を、区民の皆さまが発信する横浜市主催イベント「ヨコハマ^{イチハチ} 18 コレクション」を開催
します。また、本日 10 月 1 日（木）から、ステージパフォーマンスへの出演者の募集を開始しま
す。

本イベントでは、地域で活躍する区民の皆さまが主役となり、「食」と「エンターテインメン
ト」を通じて、横浜市 18 区それぞれの個性や地域の特色を紹介するとともに、地域で育まれてき
た文化や伝統、特産品、地域活動など、多彩な魅力を発信します。

このたび募集するステージパフォーマンスでは、音楽、ダンス、演劇など幅広いジャンルを募
集します。なお、区の特産品や地産地消の飲食物などを扱うブース出展者についても、11 月 2 日
（月）から募集開始予定です。

多くの皆さまのご応募をお待ちしています。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



■募集概要

イベントの開催にあたり、ステージパフォーマンスを通じて横浜の魅力を発信していただける個人・団体の皆さまを募集します。詳細は特設 Web サイトに掲載する募集要項をご確認ください。

1. 募集ジャンル

音楽、ダンス、パフォーマンス、演劇 等

※ブース出展については11月2日（月）に改めて募集を予定しています。

2. 応募資格

- ・ 個人：市内に在住・在勤・在学していること
- ・ 団体：市内に在住・在勤・在学している人が、出演者に含まれていること

3. 募集期間

2026年10月1日（木）から12月28日（月）まで

4. 応募方法

- ・ 電子メール・郵送・応募フォームにて受付。
- ・ 詳細な応募手順や申請書類のダウンロードは、特設 Web サイトをご確認ください。
※電子メール及び郵送は10月1日（木）から受付を開始します。応募フォームについては11月上旬に受付開始予定です。

5. 問合せ先

ヨコハマ 18 コレクション運営事務局

電話：050-8888-9556（平日 10:00 から 18:00）

メールアドレス：yokohama18@dna-ex.co.jp

■「ヨコハマ 18 コレクション」概要

- ・ **開催時期**：2027年7月21日（水）から7月29日（木）まで
- ・ **会場**：横浜グリーンエキスポ 会場内（大催事広場（仮称））
- ・ **主催**：横浜市
- ・ **主な内容**：
 - **ステージパフォーマンス**：
ダンスや音楽、伝統芸能などのパフォーマンスを通じて、幅広い世代が楽しめるにぎわいの場を創出し、地域の魅力を発信。
 - **ブース出展**：特産品の提供・PR、食や地産地消等の魅力を発信。
- ・ **特設 Web サイト**：
<https://yokohamagreenexpo-saiji.city.yokohama.lg.jp/18collection/guidelines/>

お問合せ先		
GREEN×EXPO 推進課担当課長	平原	TEL：045-671-2033



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

